

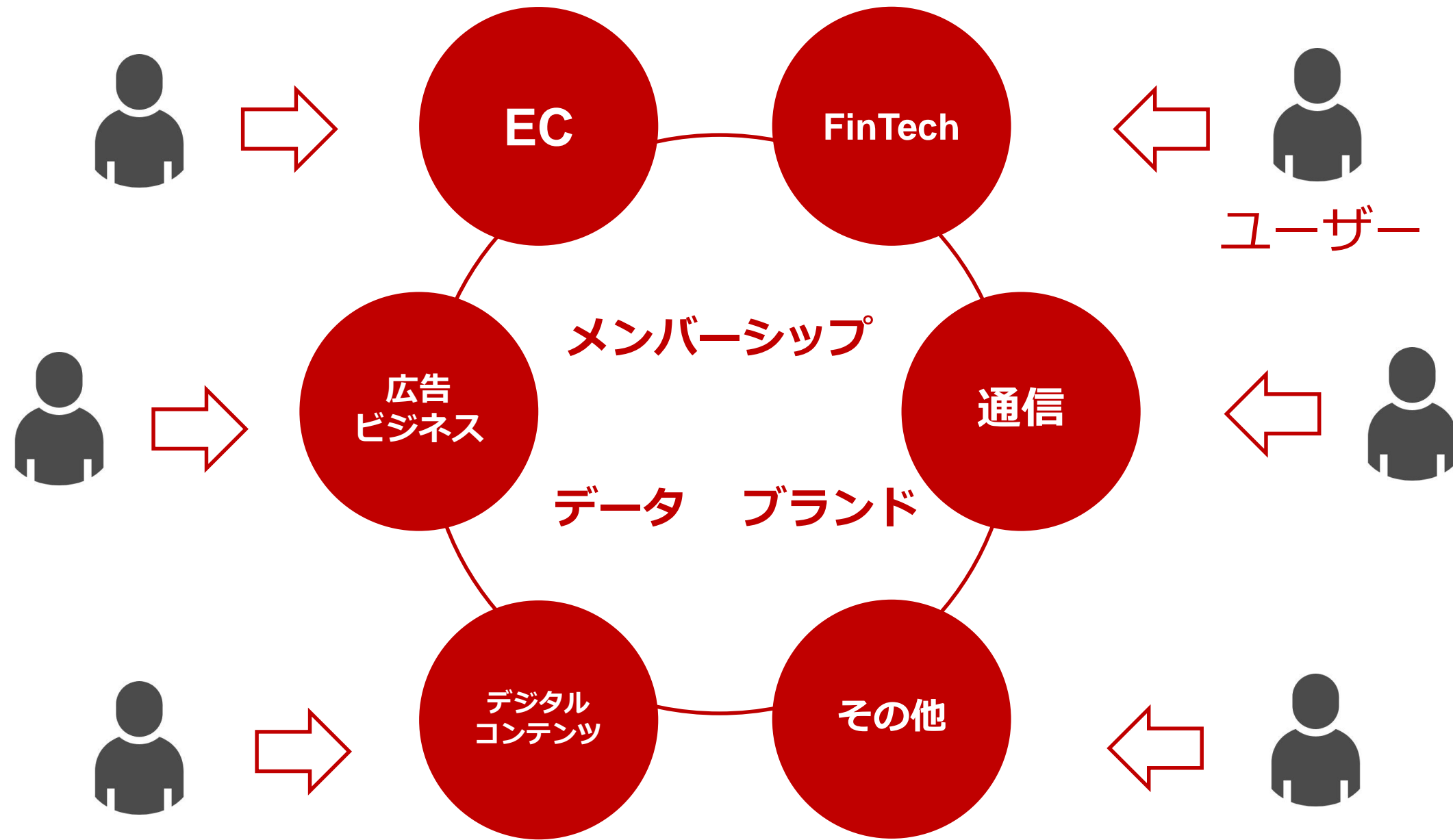
2018年度第1四半期決算説明会

2018年5月10日
楽天株式会社



楽天エコシステム（経済圏）の拡大①

楽天エコシステム（経済圏）

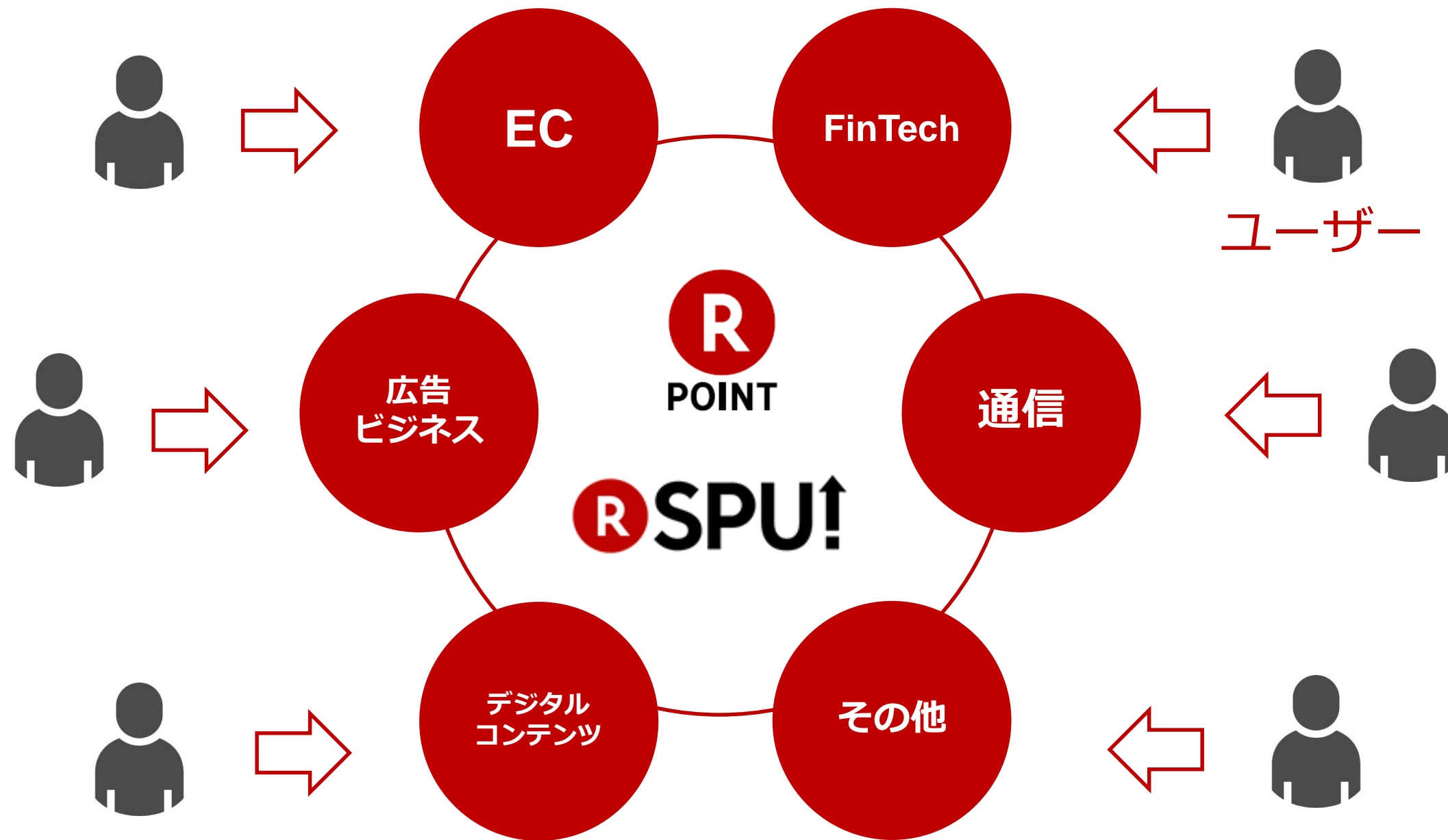


様々なサービスを
入り口にユーザーを獲得

プラットフォーム
(MNO、物流等)

楽天エコシステム（経済圏）の拡大②

楽天エコシステム（経済圏）

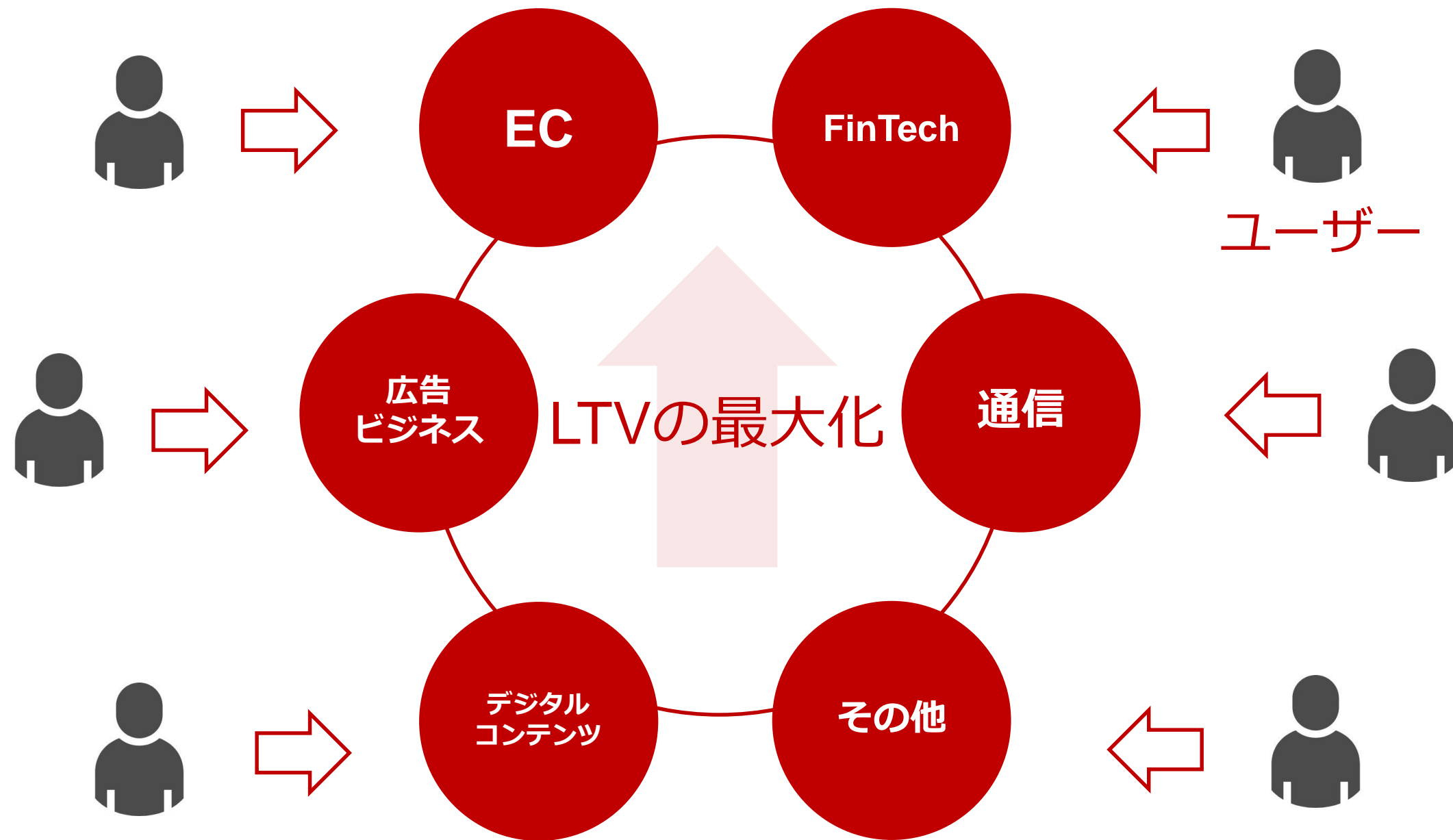


楽天スーパーポイントや
SPUを通してユーザーのロイヤルティと
クロスユースの向上を促進

プラットフォーム
(MNO、物流等)

楽天エコシステム（経済圏）の拡大③

楽天エコシステム（経済圏）

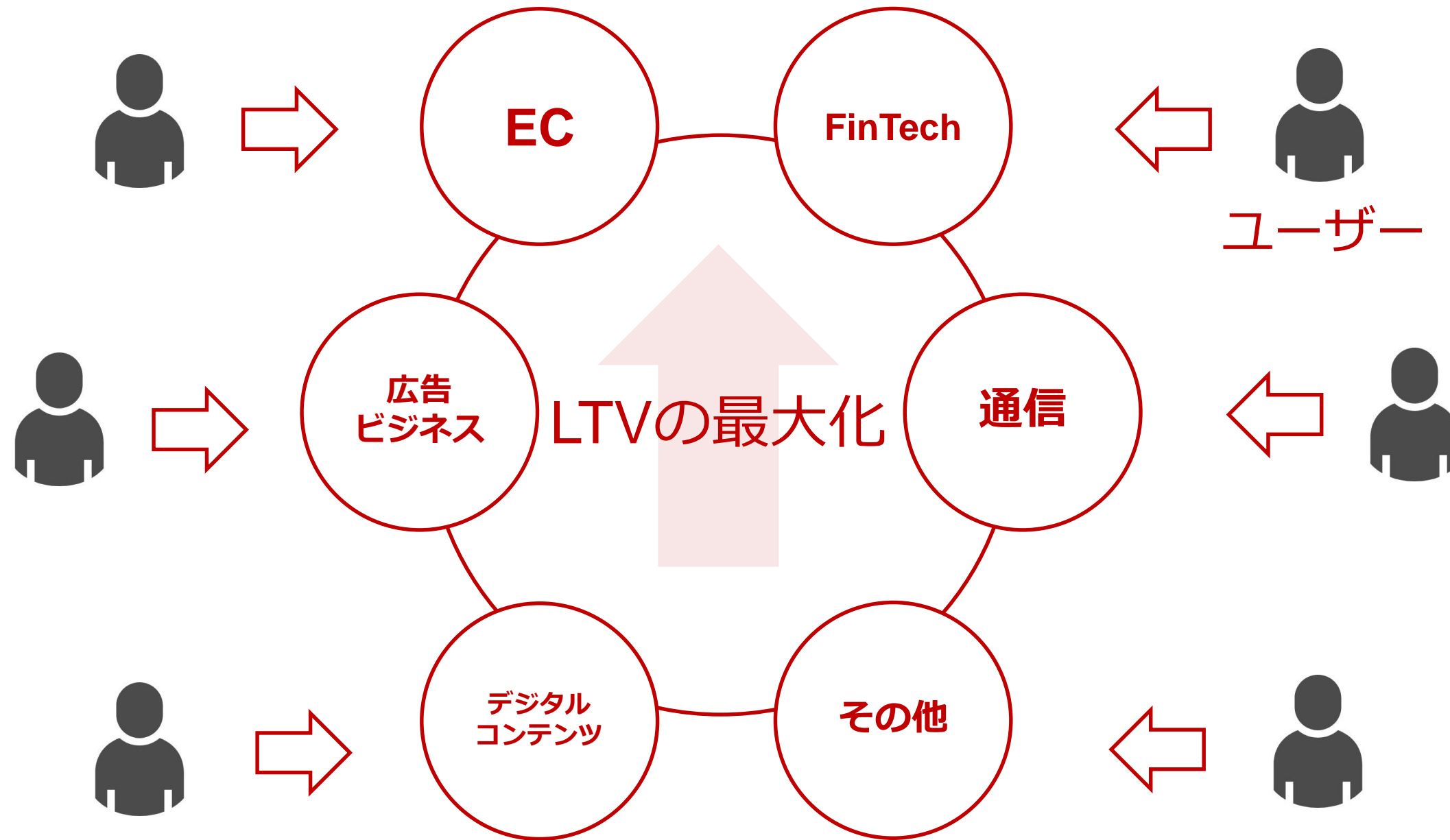


LTVの最大化

プラットフォーム
(MNO、物流等)

楽天エコシステム（経済圏）の拡大④

楽天エコシステム（経済圏）



MNOや物流は楽天経済圏の
拡大において重要な
プラットフォームとなる

**プラットフォーム
(MNO、物流等)**

1 連結業績

Q1/18 業績ハイライト

- 連結売上収益：前年同期比+14.0%。証券事業を始めとしたFinTech事業が成長を牽引
- Non-GAAP営業利益: 投資事業の損益を除くベースで前年同期比-2.5%。
「Rakuten」ブランドの強化、メンバーシップ獲得を目的としたパートナーシップ契約等に関する先行投資を継続
- FinTech: 売上収益 前年同期比+15.5%、営業利益 前年同期比+20.9%と
カード新システム導入の影響がありながらも各事業が順調に推移
- 国内EC: 流通総額 前年同期比+11.4%と順調に推移、営業利益 前年同期比-8.3%。
C2C、楽天ダイレクト等の注力分野への投資を継続
- 朝日火災海上保険株式会社の買収完了

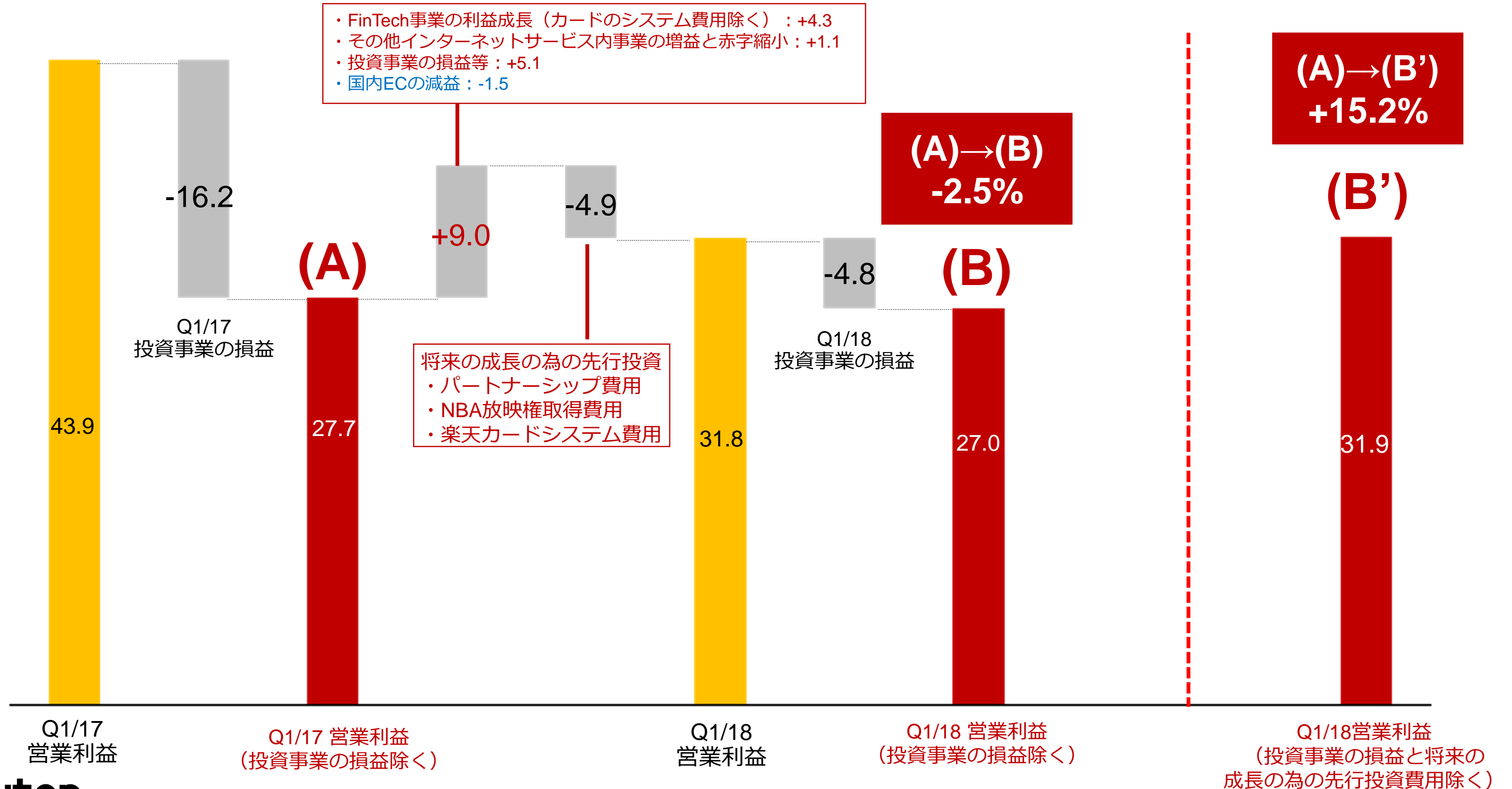
Q1/18 連結業績サマリー

(単位：十億円, IFRS)

	Q1/17	Q1/18	前年同期比
売上収益	212.1	241.9	+14.0%
Non-GAAP 営業利益	43.9	31.8	-27.4%
Non-GAAP 営業利益 (Q1/17, Q1/18の投資事業の損益除く)	27.7	27.0	-2.5%
Non-GAAP 営業利益 (Q1/17, Q1/18の投資事業の損益とQ1/18の先行投資費用除く)	27.7	31.9	+15.2%
IFRS 営業利益	40.4	28.1	-30.5%
IFRS 営業利益 (Q1/17, Q1/18の投資事業の損益除く)	24.3	23.3	-4.1%

Q1/18 Non-GAAP営業利益増減分析

(単位：十億円, IFRS)



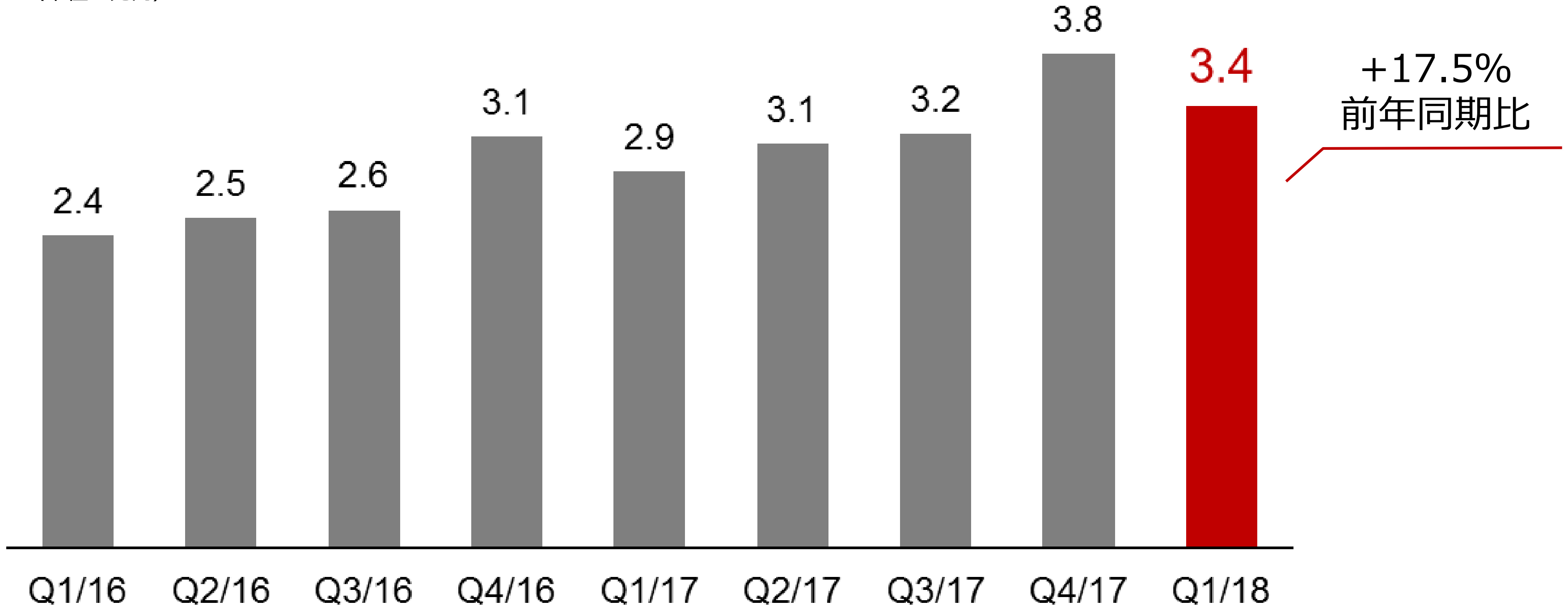
Q1/18 売上収益と営業利益

(単位：十億円, IFRS)

		Q1/17	Q1/18	YoY
インターネットサービスセグメント	国内EC			
	売上収益	89.4	97.3	+8.8%
	営業利益	17.9	16.4	-8.3%
	コミュニケーションズ&スポーツ			
	売上収益	18.0	23.2	+29.1%
	営業利益	-2.6	-2.6	+0億円
	その他インターネットサービス			
	売上収益	41.7	53.0	+27.1%
	営業利益	11.3	0.8	-92.7%
インターネットサービスセグメント				
売上収益	149.1	173.5	+16.3%	
営業利益	26.5	14.6	-44.9%	
FinTech セグメント	売上収益	78.0	90.0	+15.5%
	営業利益	17.0	20.6	+20.9%
調整額	売上収益	-15.0	-21.6	-66億円
	営業利益	0.3	-3.4	-36億円
連結	売上収益	212.1	241.9	+14.0%
	Non-GAAP 営業利益	43.9	31.8	-27.4%
	IFRS 営業利益	40.4	28.1	-30.5%

グローバル流通総額*

(単位：兆円)

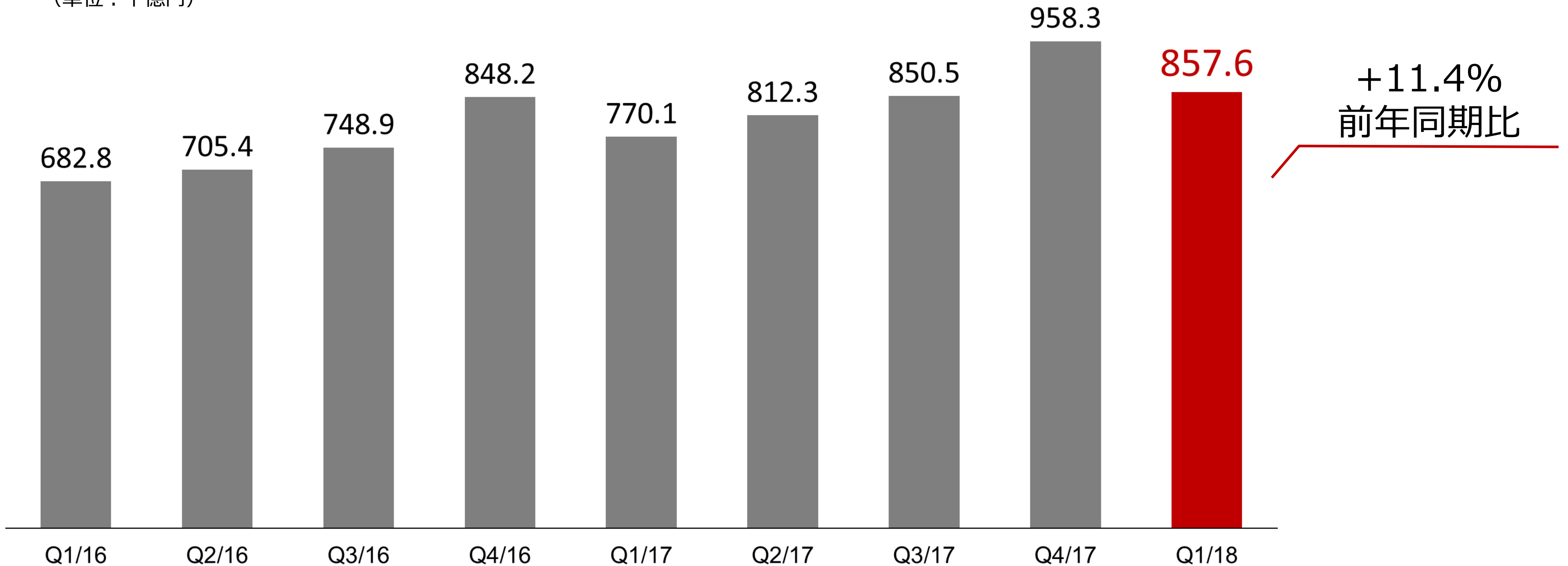


* グローバル流通総額 = 国内EC流通総額 + クレジットカードショッピング取扱高 + Edy決済取扱高 + 楽天ポイントカード取扱高 + 海外EC流通総額 + Ebates
流通総額 + デジタルコンテンツ取扱高 + 楽天マーケティング取扱高

* 決済・アフィリエイトサービスには、楽天グループ内取引を含む

国内EC流通総額*

(単位：十億円)

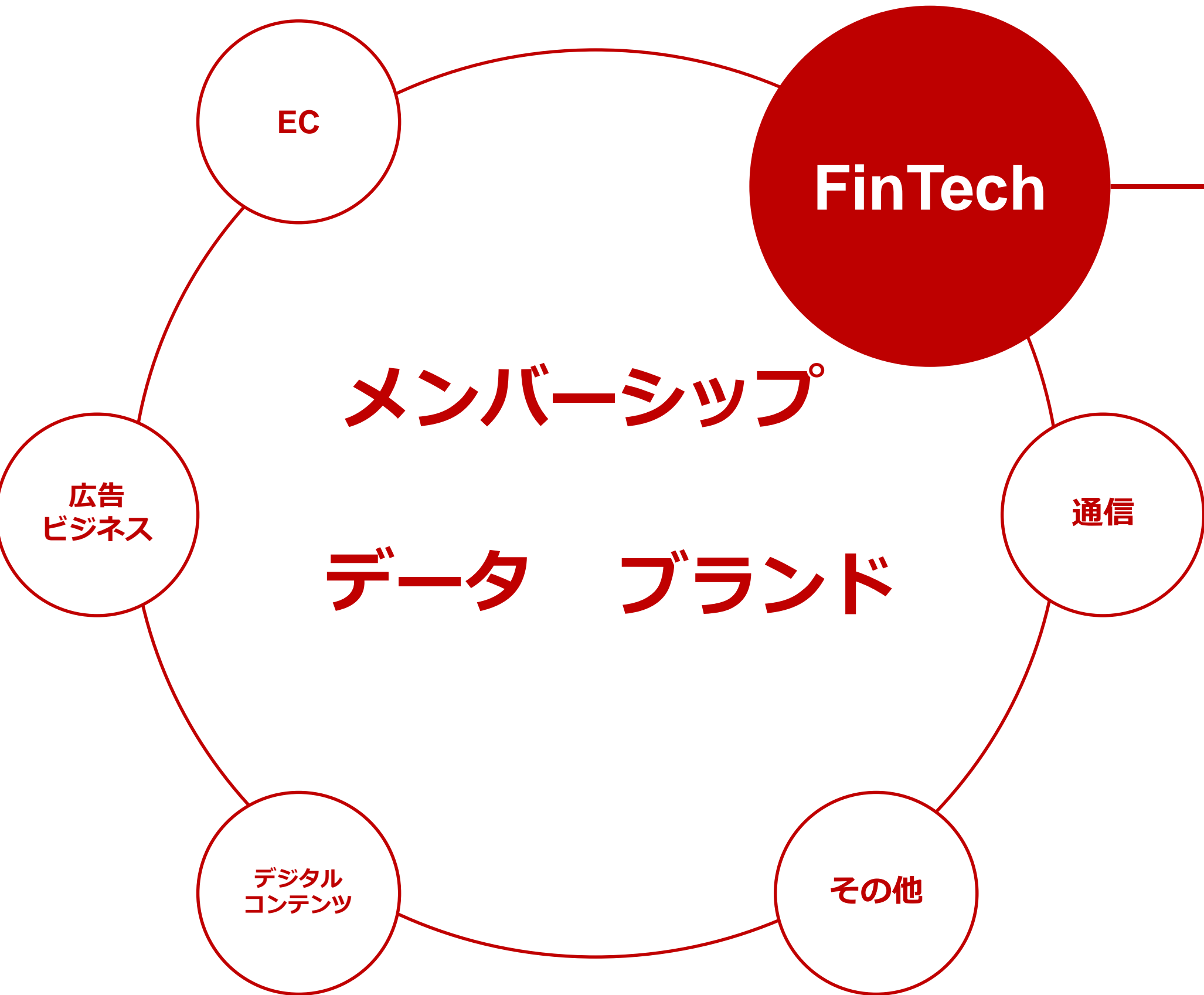


* 国内EC流通総額（一部の非課税ビジネスを除き、消費税込み）＝市場、トラベル（宿泊流通）、ブックス、ゴルフ、チケット、ブランドアベニュー、ドリームビジネス、ダイニング、ビューティ、マート、デリバリー、楽天ダイレクト、カーライフ、楽天ペイ、クーポン、ラクマ、楽天デリバリープレミアム、Rebates等

* 爽快ドラッグとケンコーコムの合併等のタイミングで直販ビジネスの流通総額定義の見直しがあった為、数値を遡及修正している


2 FinTech

FinTechビジネスの拡大



- クレジットカード **R Rakuten Card**
- オンライン銀行 **R 楽天銀行**
- オンライン証券 **R 楽天証券**
- 決済 **R Pay** **R Edy**

保険

- R 楽天生命**
生命保険
-  **朝日火災**
損害保険
- * 7月2日より楽天損害保険株式会社に商号変更予定
- R 楽天少額短期保険**
ペット保険

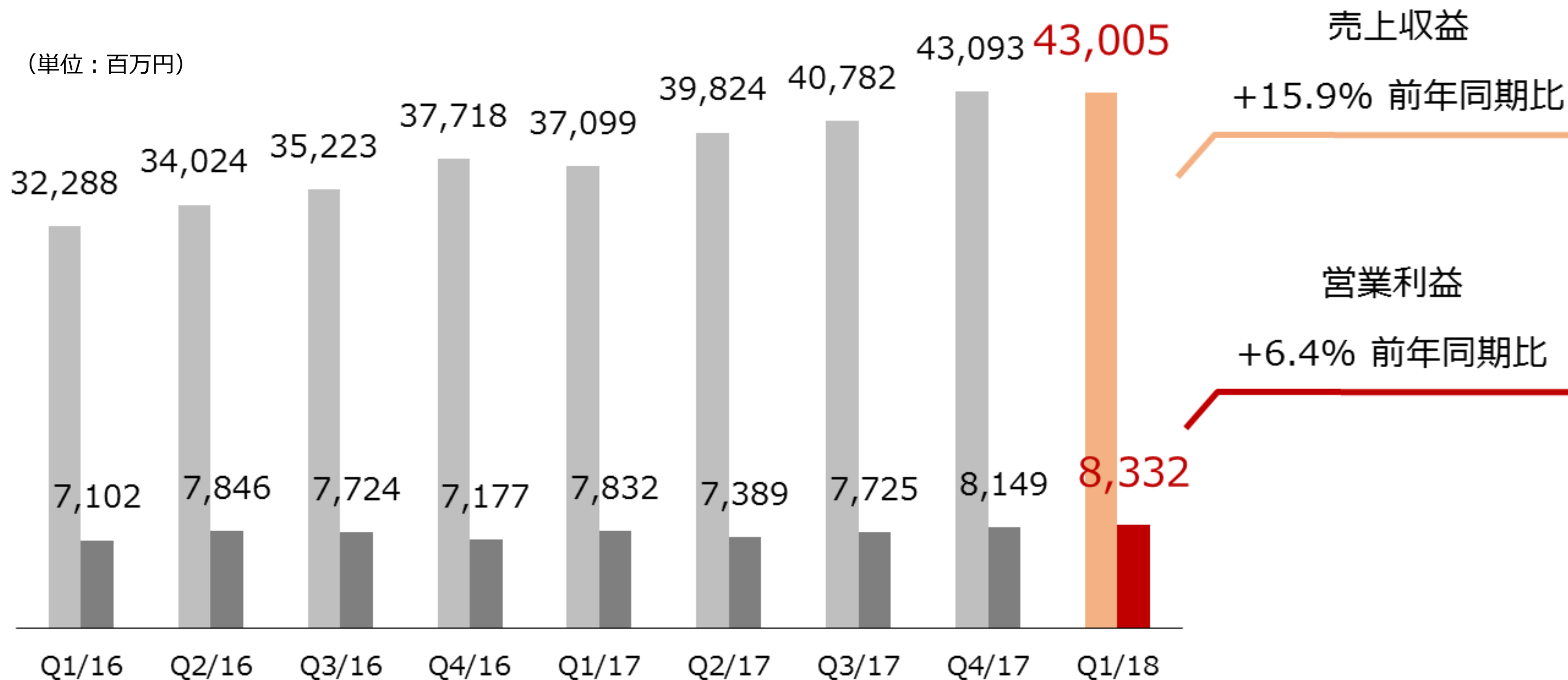
Q1/18 FinTech 業績サマリー

(単位：十億円, IFRS)

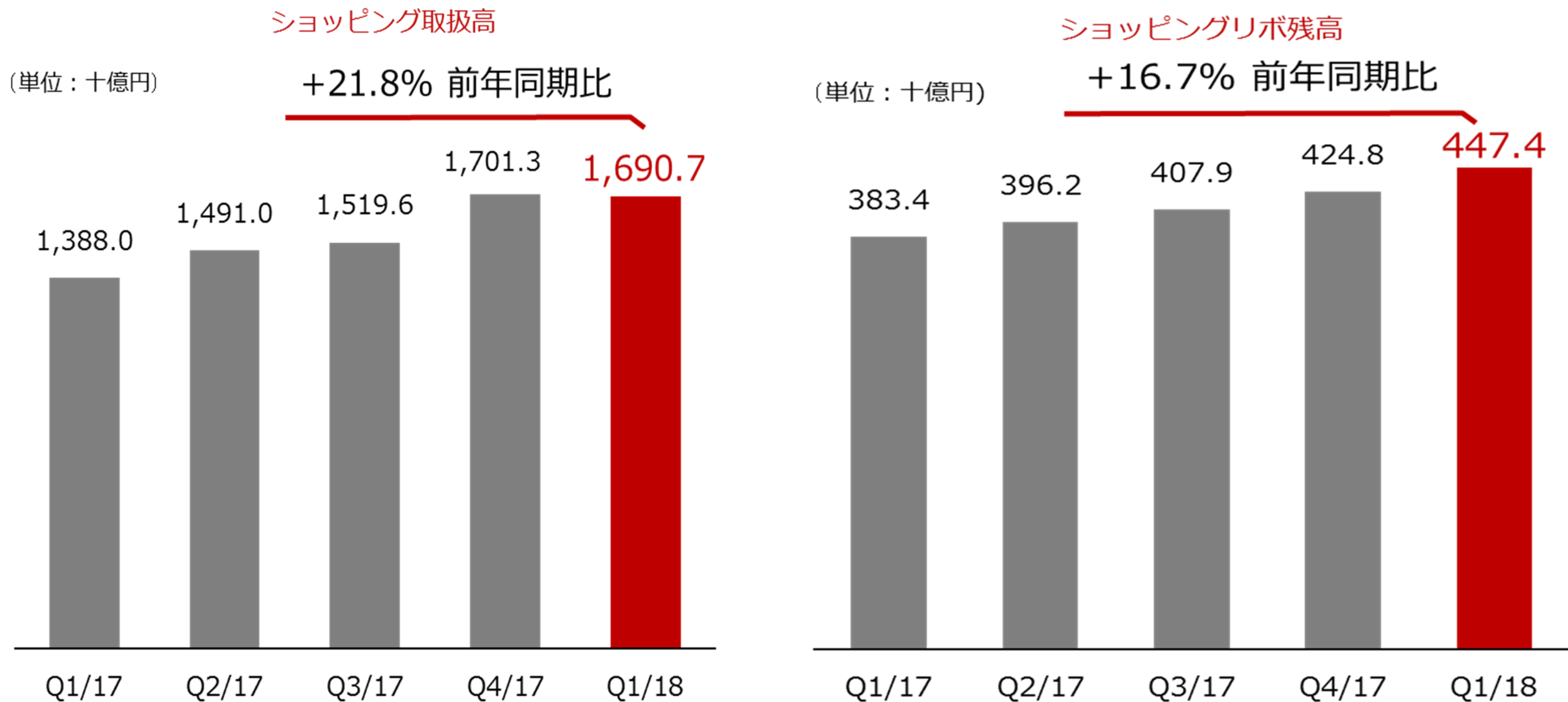
	売上収益	前年同期比	営業利益	前年同期比
楽天カード	43.0	+15.9%	8.3	+6.4%
楽天銀行	19.7	+10.1%	5.9	+20.2%
楽天証券	15.3	+33.4%	5.8	+62.5%
楽天生命	8.4	+2.5%	0.5	-28.7%
その他	3.6	+9.0%	0.1	+89.5%
FinTech 合計	90.0	+15.5%	20.6	+20.9%

楽天カード四半期業績推移

- 17年4月に導入した新システム関連費用の影響除くと営業利益は前年同期比+15.1%増加

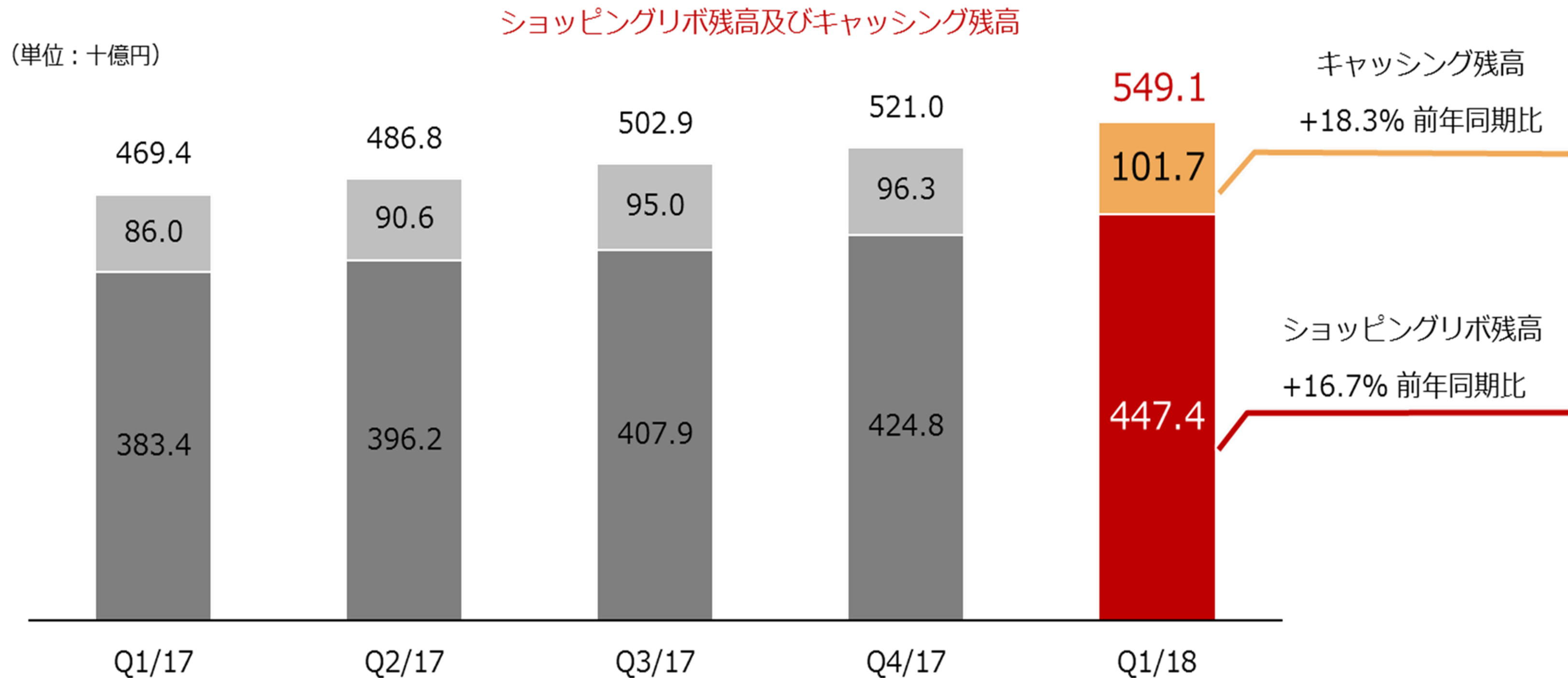


楽天カード 経営指標* (1)



* 管理会計ベース。参考資料とは異なる定義。その他のクレジットカードの数値は参考資料に掲載。リボ残高は元本ベース

楽天カード 経営指標* (2)



* 管理会計ベース。参考資料とは異なる定義。その他のクレジットカードの数値は参考資料に掲載。リボ残高は元本ベース

楽天カード 新デザインカードのリリース

「楽天カード（ディズニー・デザイン）」
2月19日リリース



「楽天PINKカード（ディズニー・デザイン）」
2月19日リリース



©Disney

提携ブランド: JCB限定

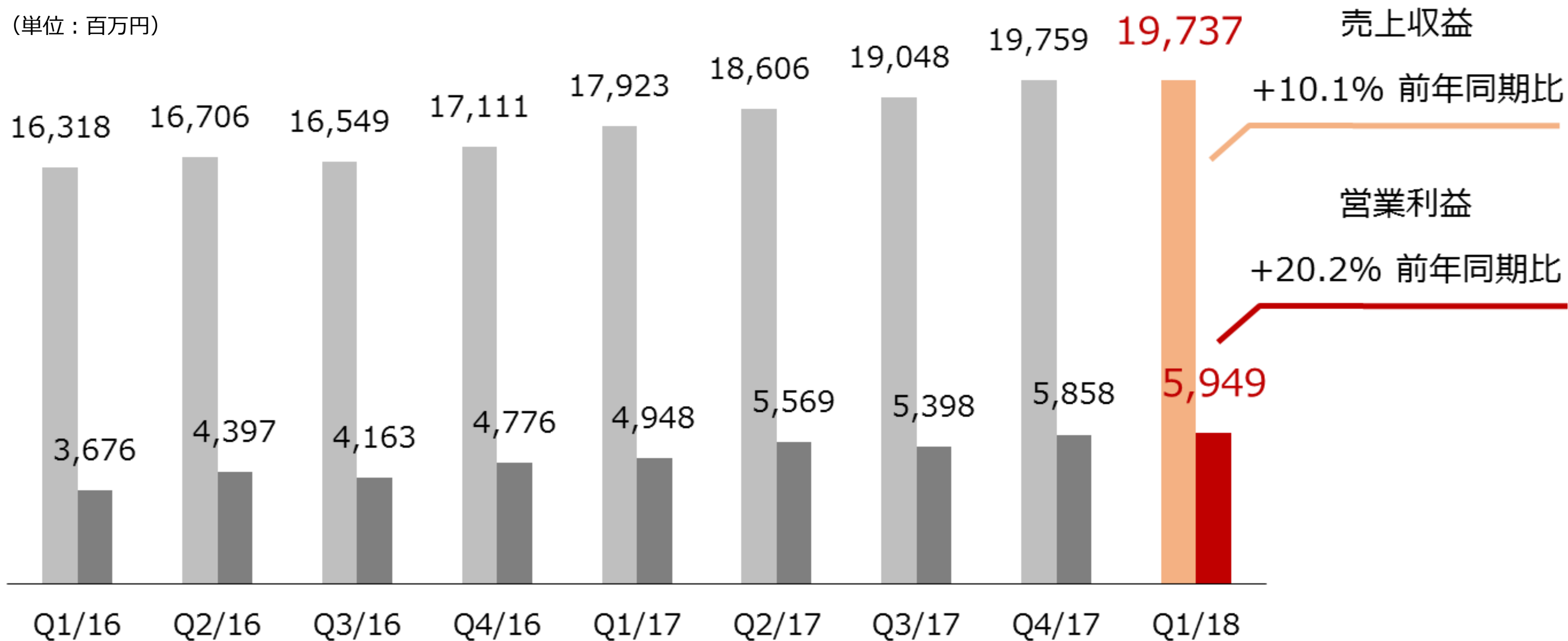


本カードはウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社のオフィシャル・マーケティング・アライアンス・パートナーとして、ジェーシービーがディズニー・デザイン・カードのマスターライセンスとなり、楽天カードが発行するものです。

楽天銀行四半期業績推移

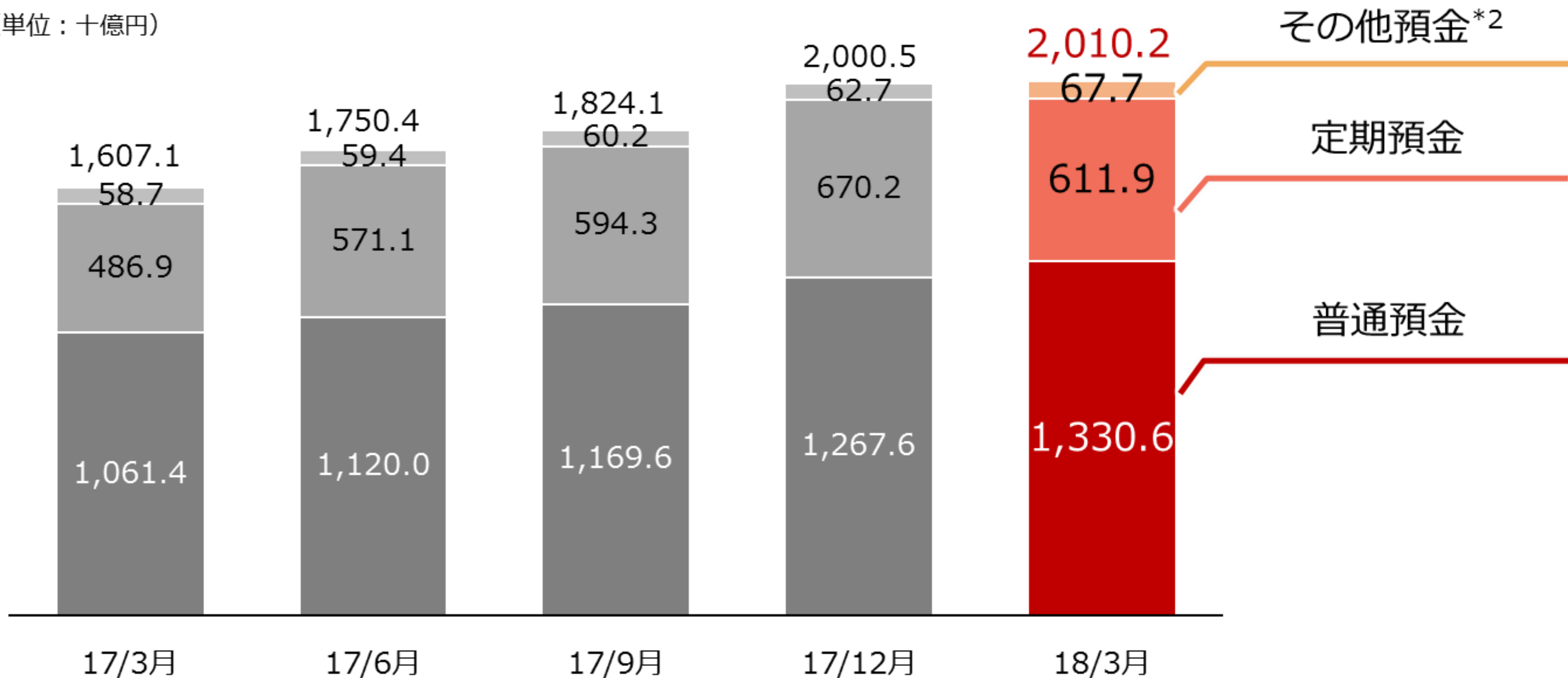
■ 貸出金の伸びに伴い、営業利益は前年同期比+20.2%成長

(単位：百万円)



楽天銀行：預金残高推移*1

(単位：十億円)

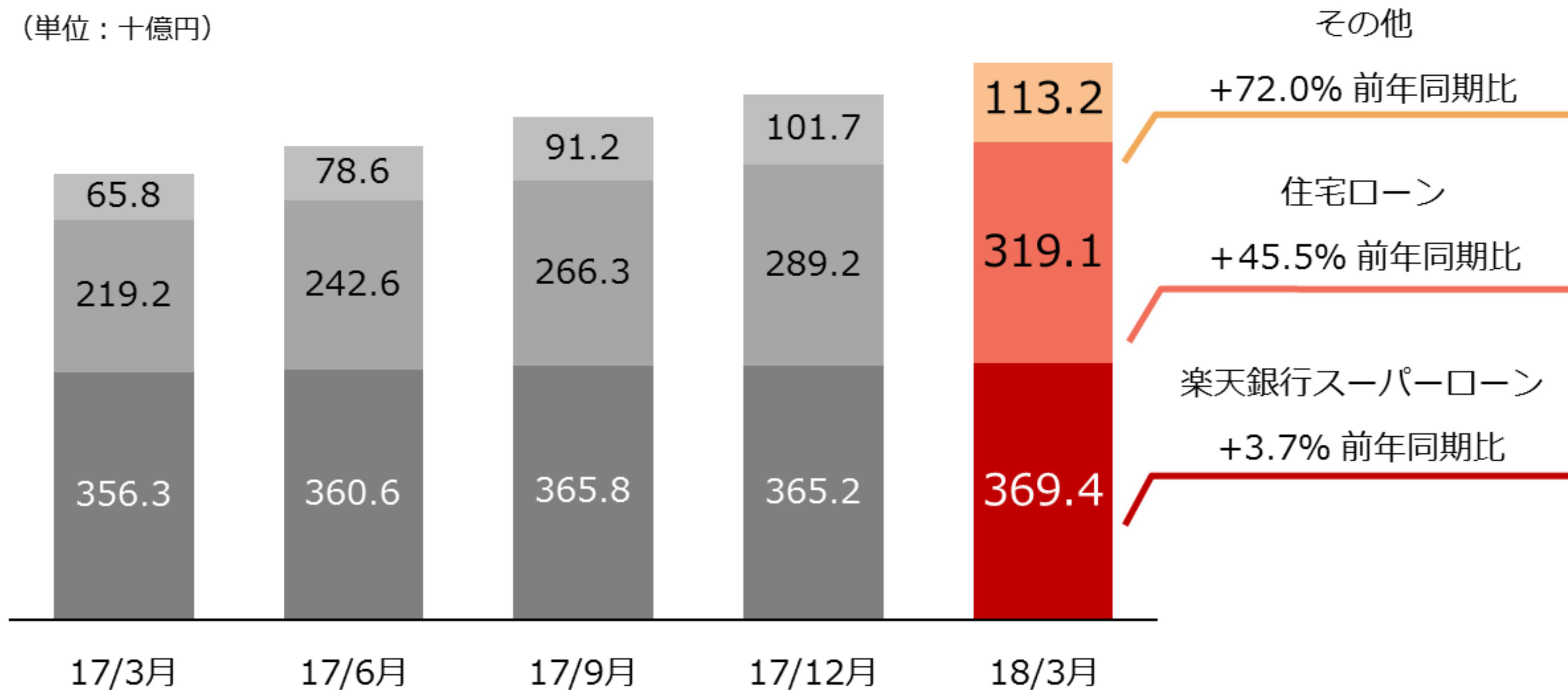


*1: 預金残高はIFRSベース（定期預金は、特約定期預金のデリバティブを含む）

*2: その他預金には別段預金その他、外貨預金等を含む

楽天銀行：貸出金残高推移

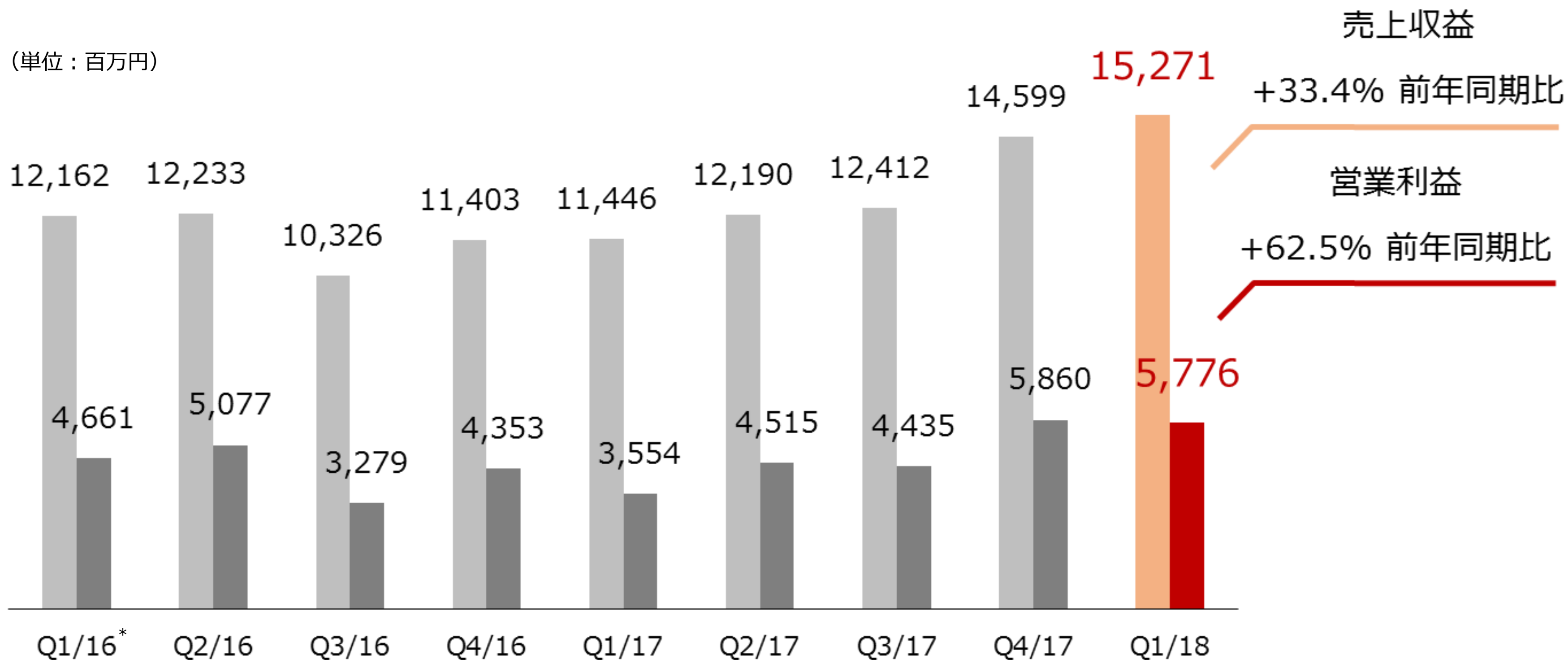
(単位：十億円)



楽天証券四半期業績推移

- 国内株式売買代金及びFX売買高が好調に推移したことにより、大幅に増収増益

(単位：百万円)



* Q1/16の売上収益及び営業利益は、営業投資有価証券等損益30億円を含まない。日本基準では損益計算書に計上されるが、国際会計基準（IFRS）では損益計算書には計上されず、貸借対照表の純資産に直接計上される

Rakuten Trade社: 「FinTech Company of the Year」を受賞

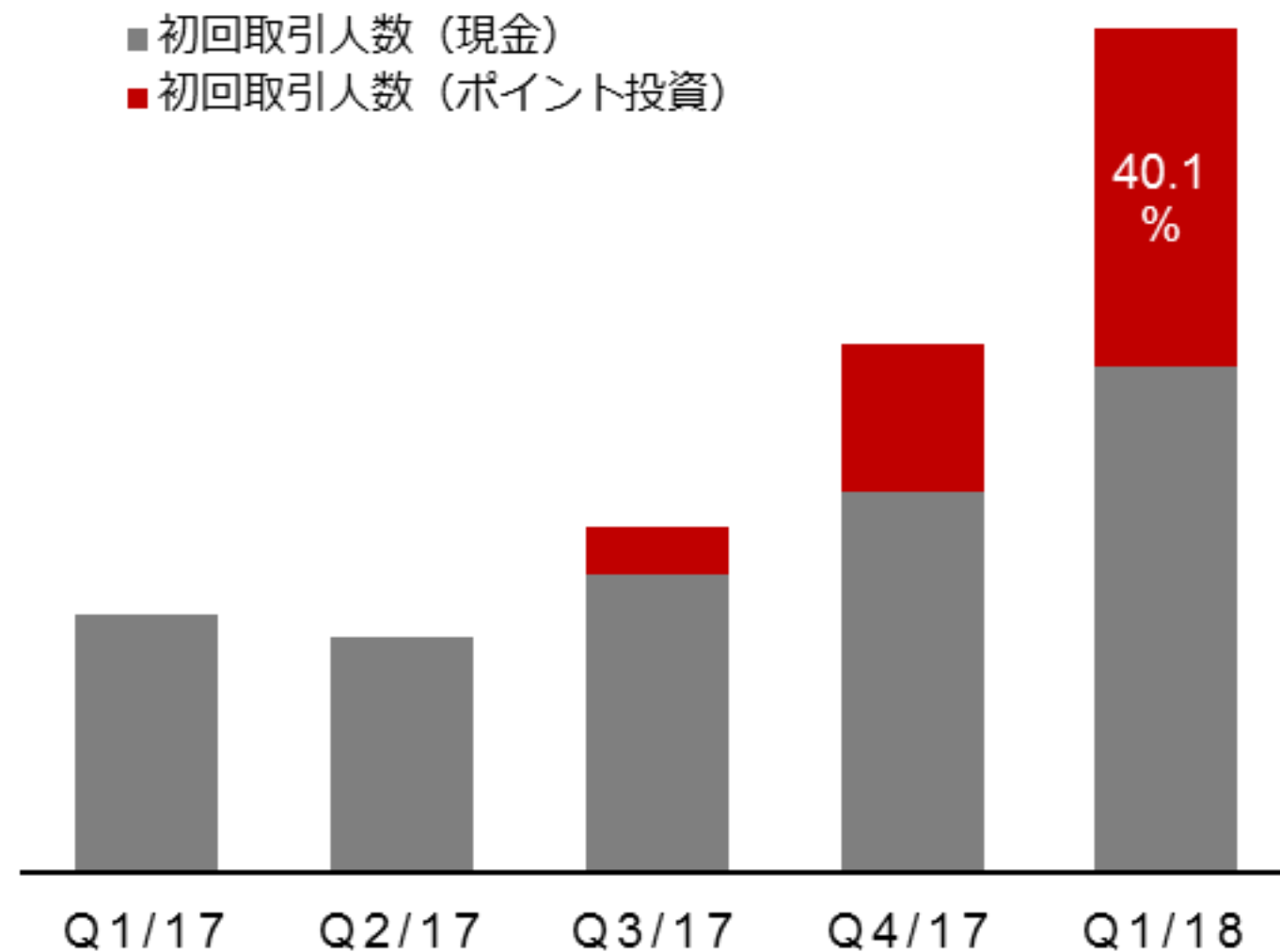
- Rakuten Trade社がマレーシアFinTech Award 2018にて「FinTech Company of the Year」を受賞
- マレーシアにおける革新的なFinTech企業であること、マレーシア経済発展に貢献していることが評価



ポイント投資の利用状況

- 投資信託の初回取引時、ポイント投資の利用割合は約4割に増加

投資信託 初回取引人数



楽天証券のポイント投資は
さらに 少額から!
ポイントも貯まる!

気軽に資産運用

自分のお金を使わず
ポイントで投資ができる

コツコツ増やせる

100ポイントから
はじめられる

※一部銘柄を除く

**残高10万円ごとに
毎月4ポイント**

ハッピープログラム 投資しながら
ポイントも貯まる!

※楽天証券と楽天銀行の口座連携サービスマネーブリッジおよび楽天銀行のハッピープログラムの登録が必要です。

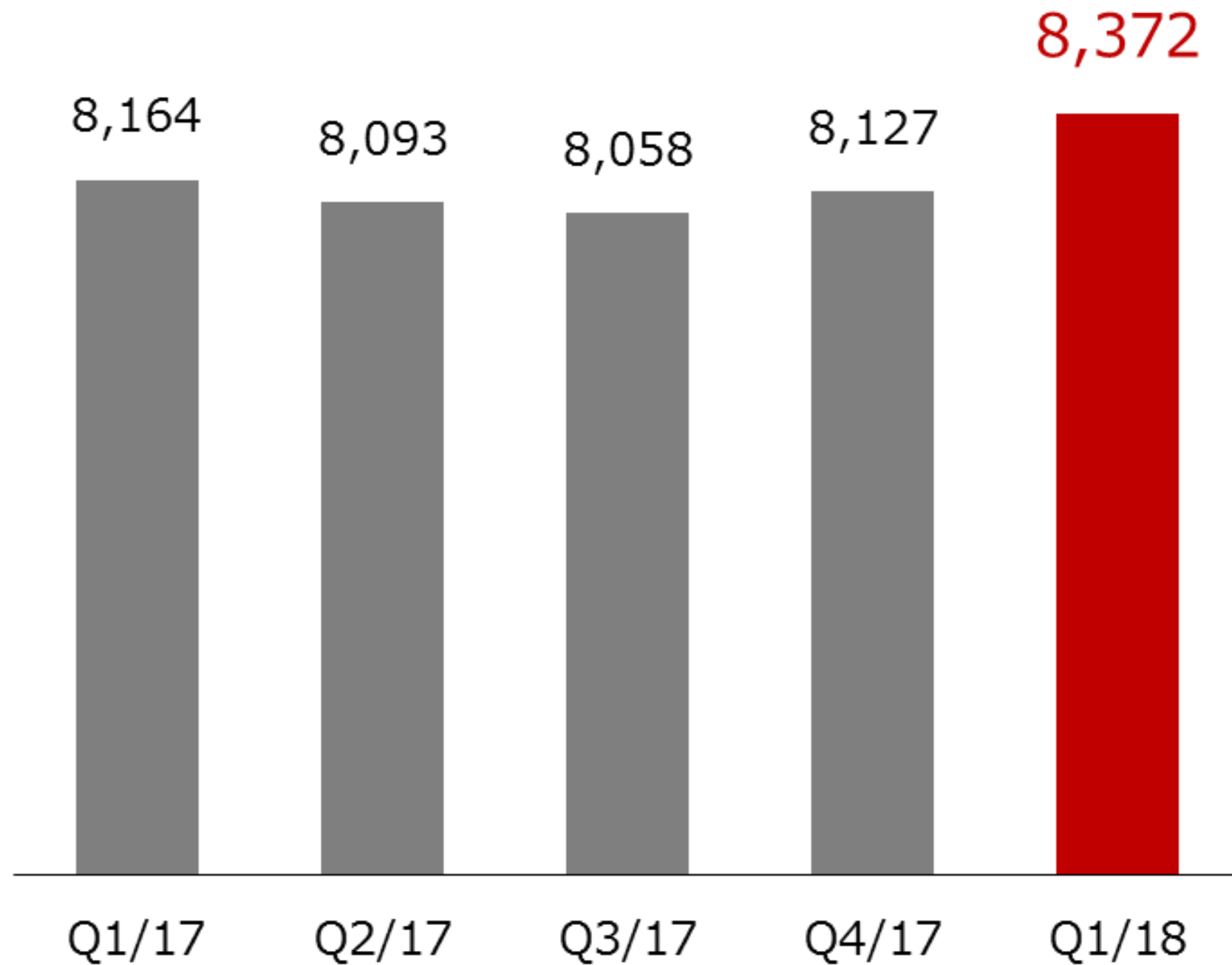
楽天生命 四半期業績推移

- 広告費等の増加により営業利益は前年同期比-28.7%だが、新契約からの保険収入増加により売上収益は増収

売上収益

(単位：百万円)

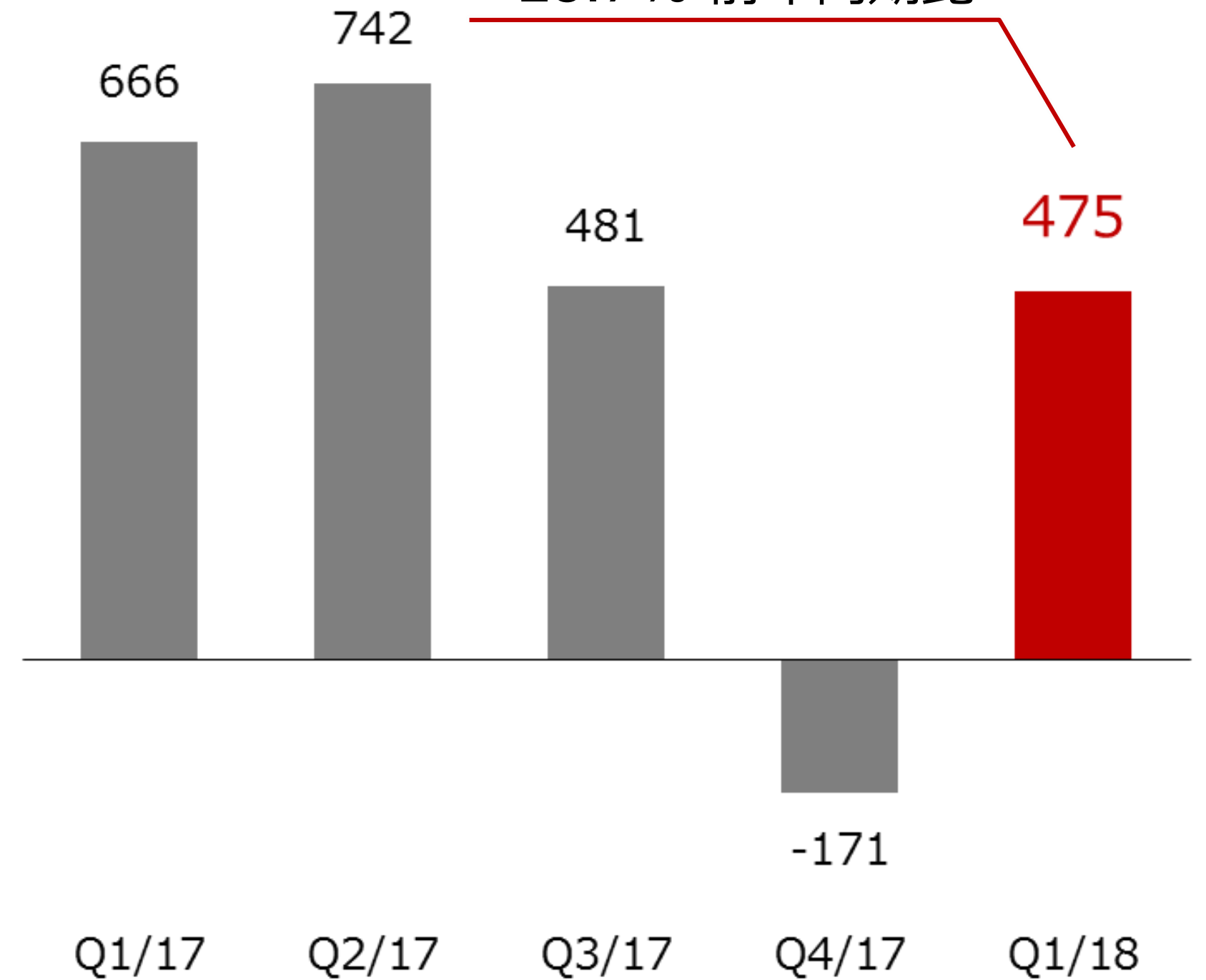
+2.5% 前年同期比



営業利益

(単位：百万円)

-28.7% 前年同期比



楽天生命 新契約年換算保険料

- 効果的なTV広告の継続により、新契約年換算保険料は前年同期比+17.8%
- ダイレクトマーケティング*¹経由では前年同期比+117.8%と好調に推移

新契約年換算保険料*²

+17.8%

前年同期比

Q1/18

ダイレクトマーケティング*¹経由

新契約年換算保険料*³

+117.8%

前年同期比

Q1/18

*1: インターネットおよび郵送による通信販売

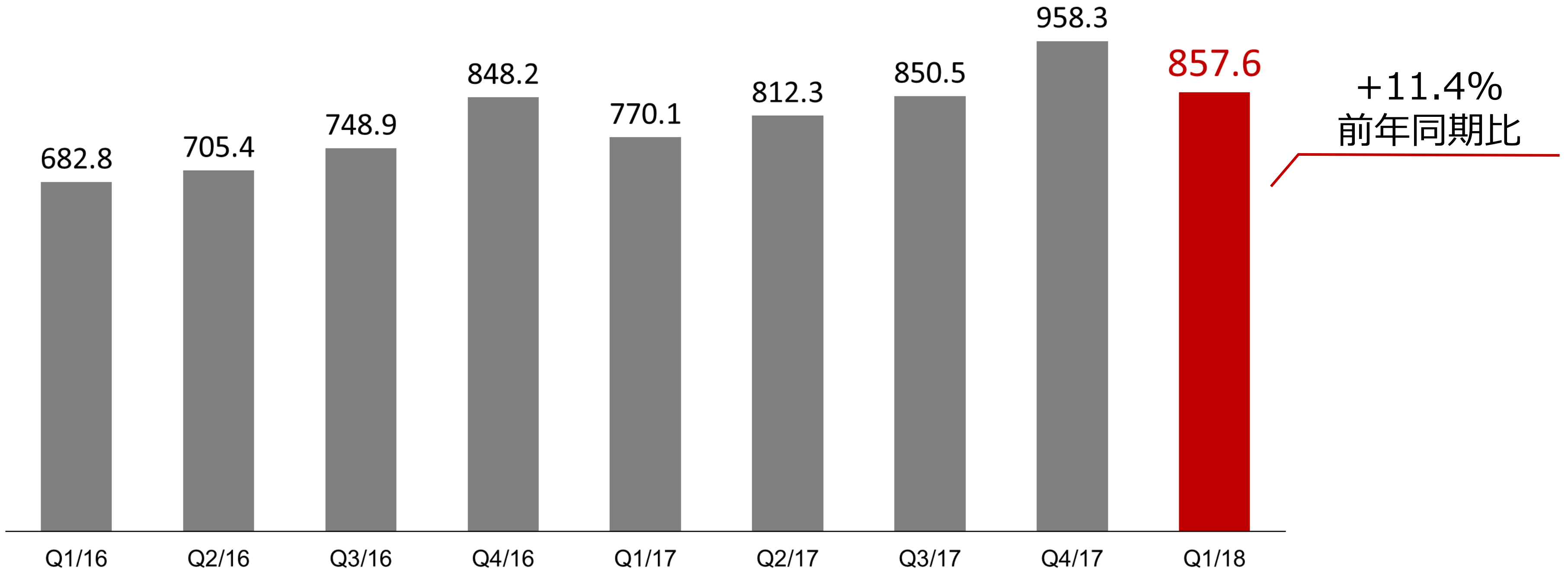
*2: Q1/18における新契約年換算保険料。Q4/14より楽天会員を対象として取扱を開始した1年定期ガン保険の契約を除く

*3: Q1/18におけるダイレクトマーケティング経由で獲得した新契約年換算保険料。Q4/14より楽天会員を対象として取扱を開始した1年定期ガン保険の契約を除く

3 インターネットサービス

国内EC 流通総額*

(単位：十億円)

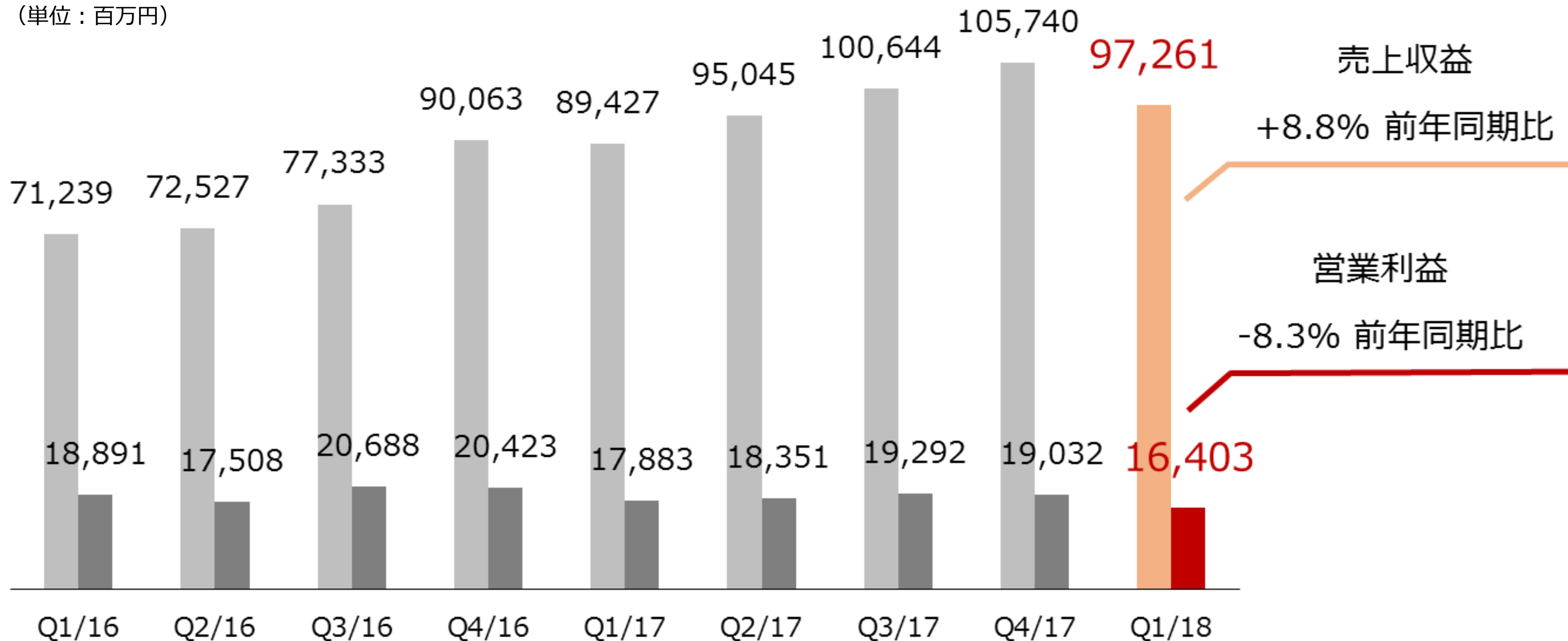


* 国内EC流通総額（一部の非課税ビジネスを除き、消費税込み）＝市場、トラベル（宿泊流通）、ブックス、ゴルフ、チケット、ブランドアベニュー、ドリームビジネス、ダイニング、ビューティ、マート、デリバリー、楽天ダイレクト、カーライフ、楽天ペイ、クーポン、ラクマ、楽天デリバリープレミアム、Rebates等

* 爽快ドラッグとケンコーコム等の合併等のタイミングで直販ビジネスの流通総額定義の見直しがあった為、数値を遡及修正している

国内EC 四半期業績推移*

(単位：百万円)



* 国内EC=市場、トラベル、ブックス、ゴルフ、チケット、ブランドアベニュー、ドリームビジネス、ダイニング、ビューティ、マート、デリバリー、楽天ダイレクト、物流、カーライフ、楽天ペイ、クーポン、ラクマ、楽天デリバリープレミアム等

Q1/18 楽天市場モバイル流通総額比率*

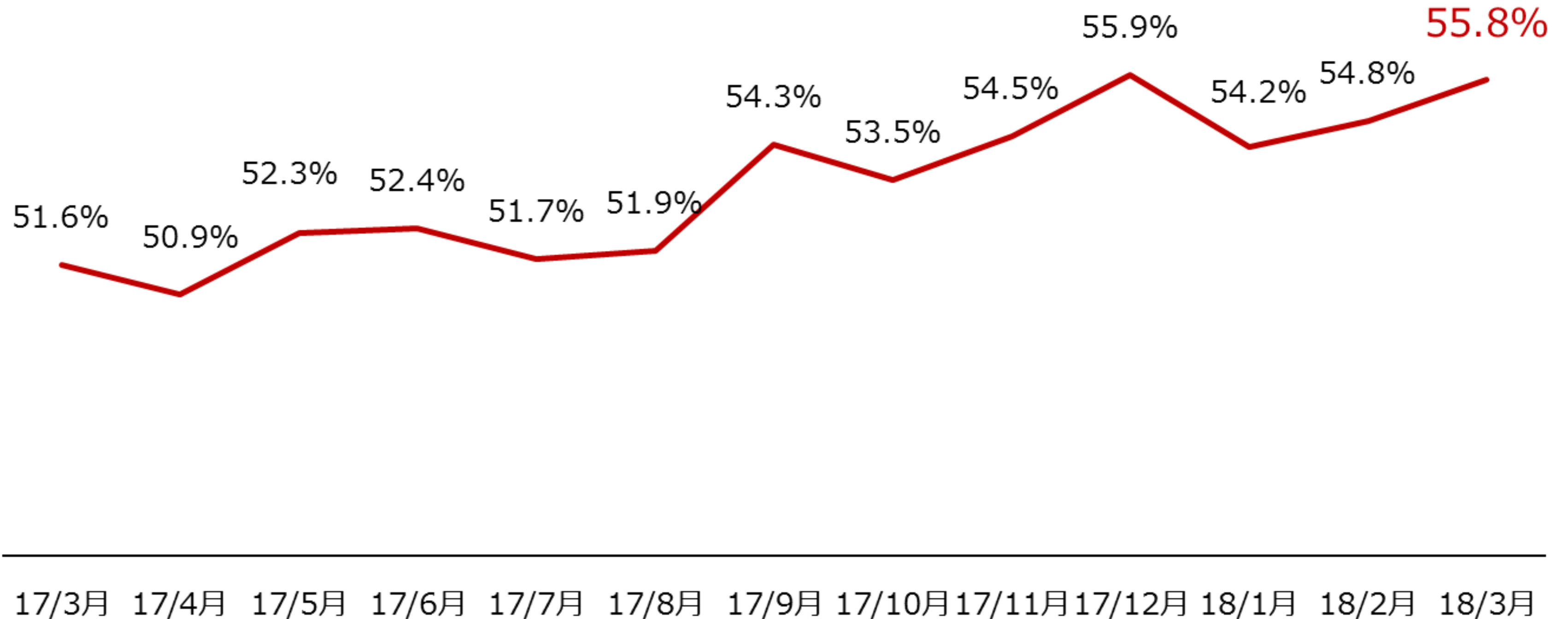
66.5%

前年同期比3.7ポイント上昇

* モバイル流通総額比率 = 楽天市場モバイル流通総額 / 楽天市場流通総額合計 (フィーチャーフォン、スマートフォン、タブレットを含む)

楽天市場流通総額における楽天カード決済比率

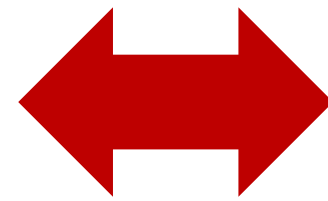
■楽天市場流通総額における楽天カード決済比率は継続的に拡大中



市場ユーザーの他サービスへの還流



SPUによる
シナジーの促進



R SPU!

R Rakuten Card

R Mobile

R Rakuten ブックス (17年10月)

R Rakuten kobo (18年4月)

R Rakuten BRAND AVENUE
(18年3月)

R Rakuten TV (18年3月)

R Rakuten Travel (18年4月)

R Rakuten BEAUTY (18年5月)

「Rakuten Brand Avenue」の成長



Rakuten BRAND AVENUE

Q1/18 流通総額

前年同期比 +37%

直販ビジネスの拡大

- 価格や配送、ジャンルの特性を重視した戦略を推進



「楽天ビック」：ビックカメラとの提携

 **Rakuten**

オンライン

蓄積されたECの知見と
圧倒的な顧客基盤

 **ビックカメラ**

オフライン

家電販売店ならではの
商品力や配送網

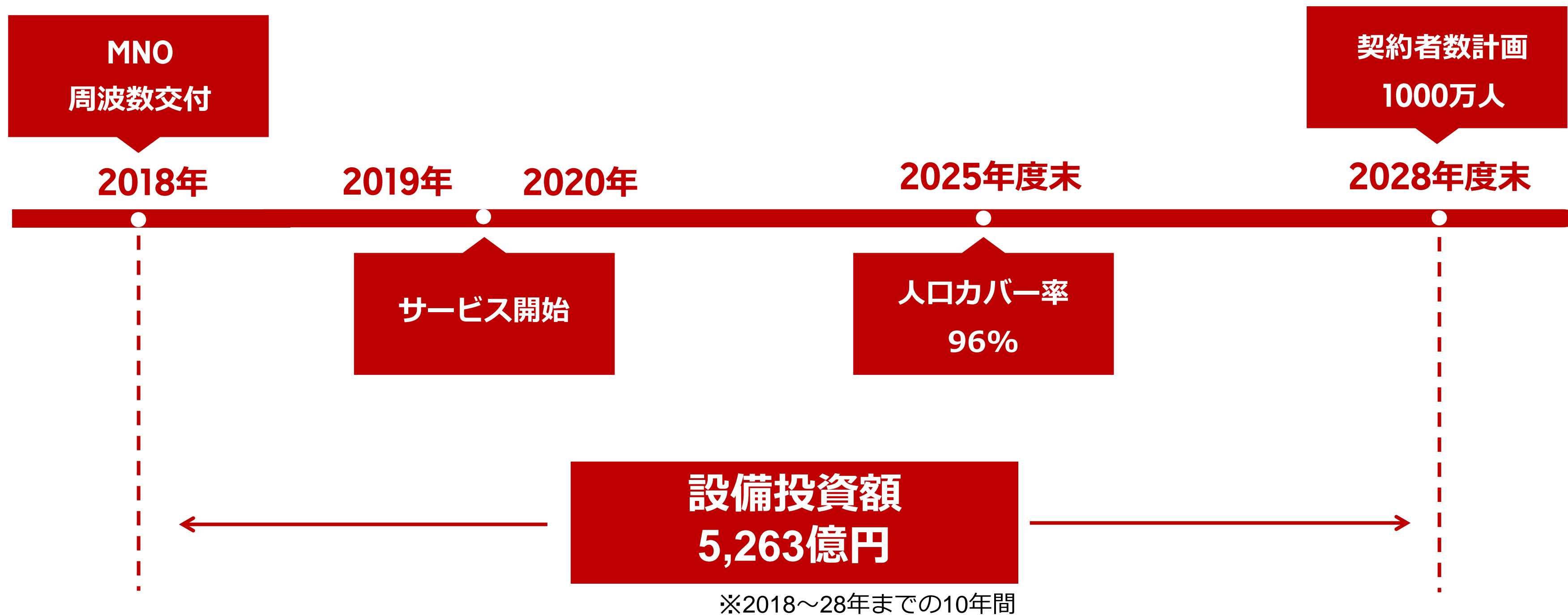
4 メディア & コミュニケーションズ

特定基地局開設計画（1.7GHz帯）の認定

※2018年4月9日

2019年10月のMNO事業開始を目指す

MNO事業計画(総務省申請ベース)



効率的なネットワーク構築施策：電力会社との鉄塔設備の共有

- 基地局設置において電力会社の電力設備を活用

TEPCO

東京電力
ホールディングス



東京電力
パワーグリッド



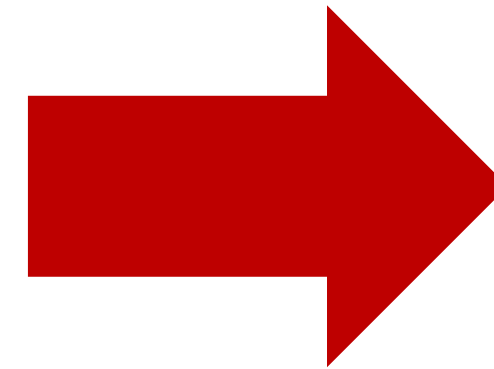
中部電力

 関西電力



九州電力

電力会社が保有する通信鉄塔、配電柱、
建物屋上、送電鉄塔などの設備を活用

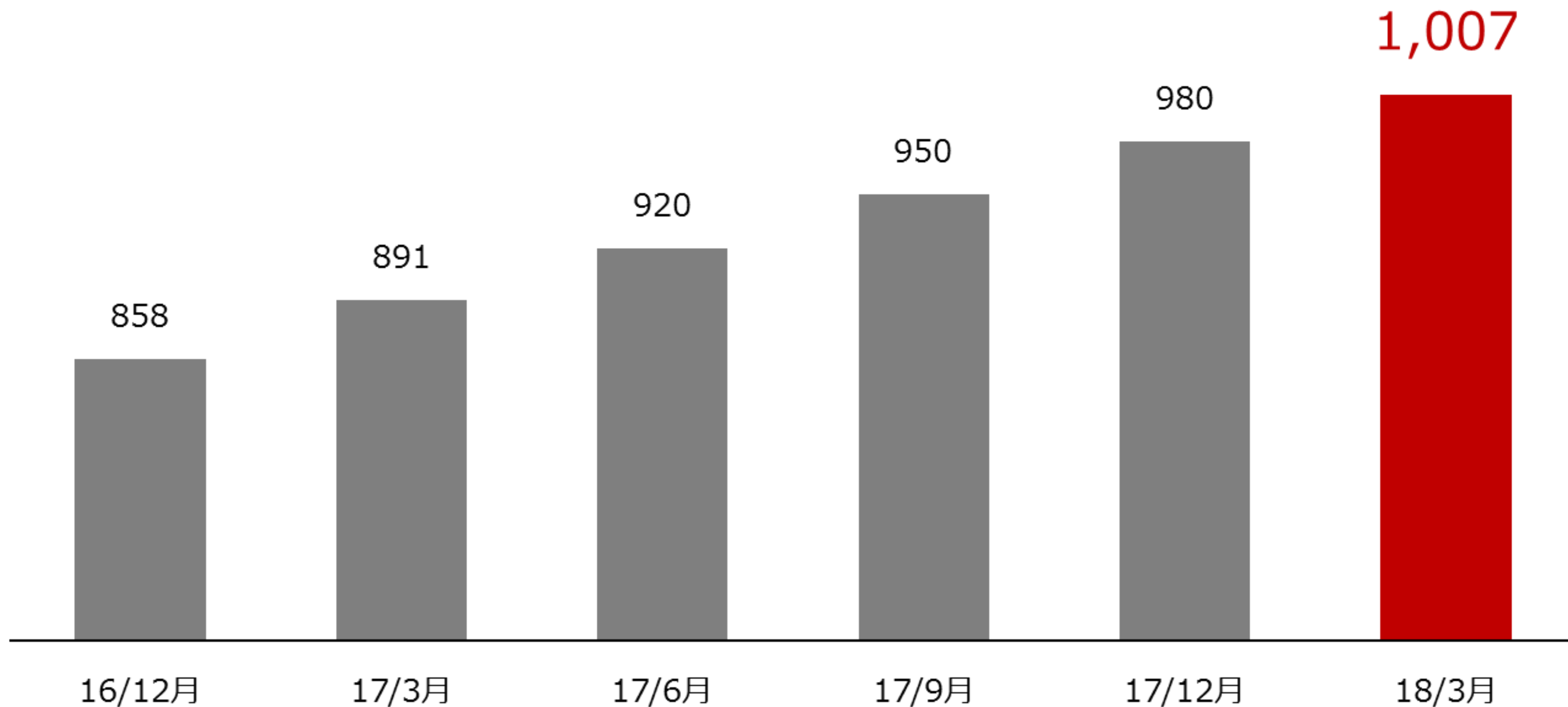


 **Rakuten**

**基地局設置の
コスト削減**

Viber ユニークID数*

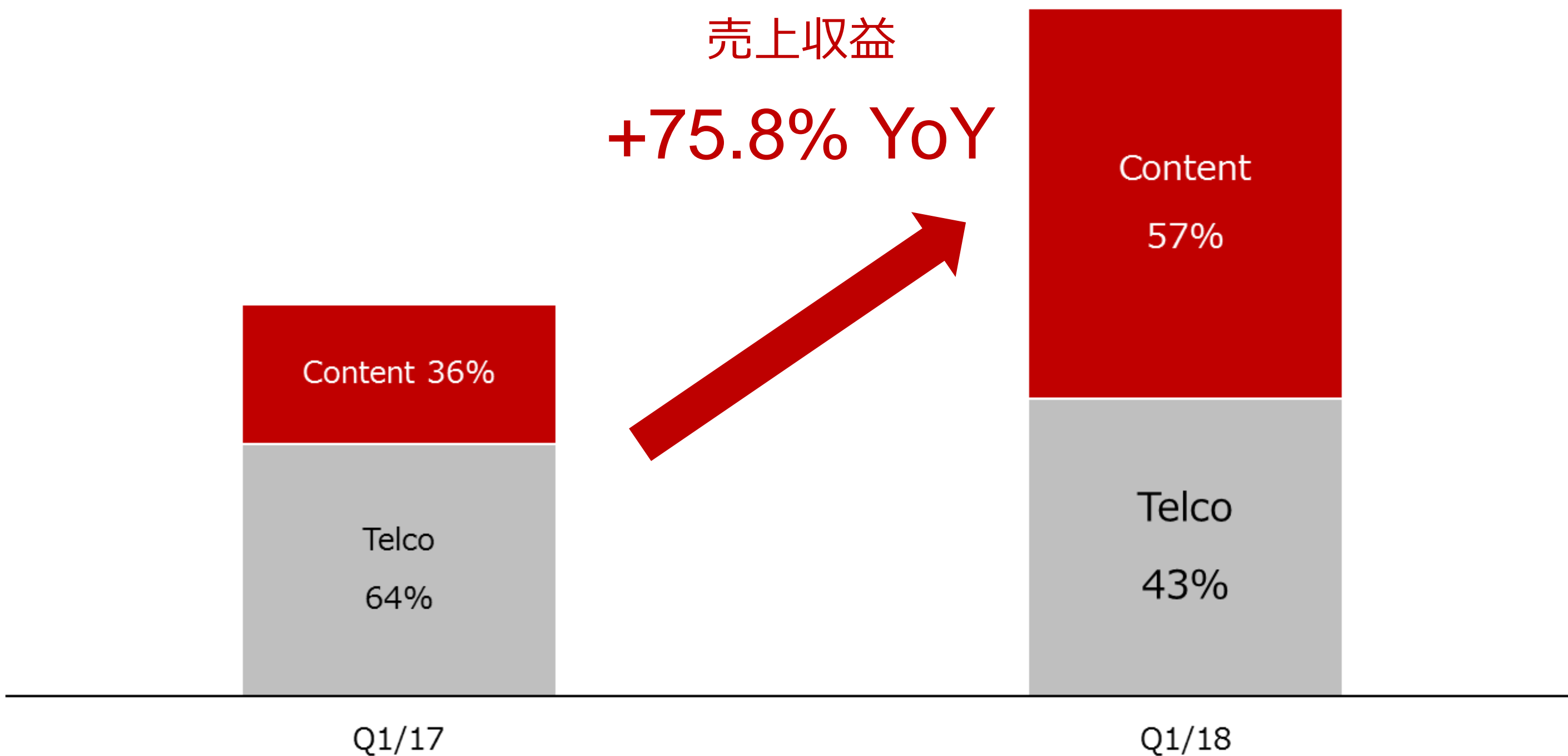
(単位：百万ID)



* ユニーク携帯番号登録者数 (解約者を除く)

Viber 売上収益*

- Viber In/Out及びコンテンツ売上の成長によるマネタイゼーションの推進



* Telco: Viber Out, In. Content: サービスメッセージ、広告、ステッカー等

5 広告事業

外部クライアントへの営業進捗状況

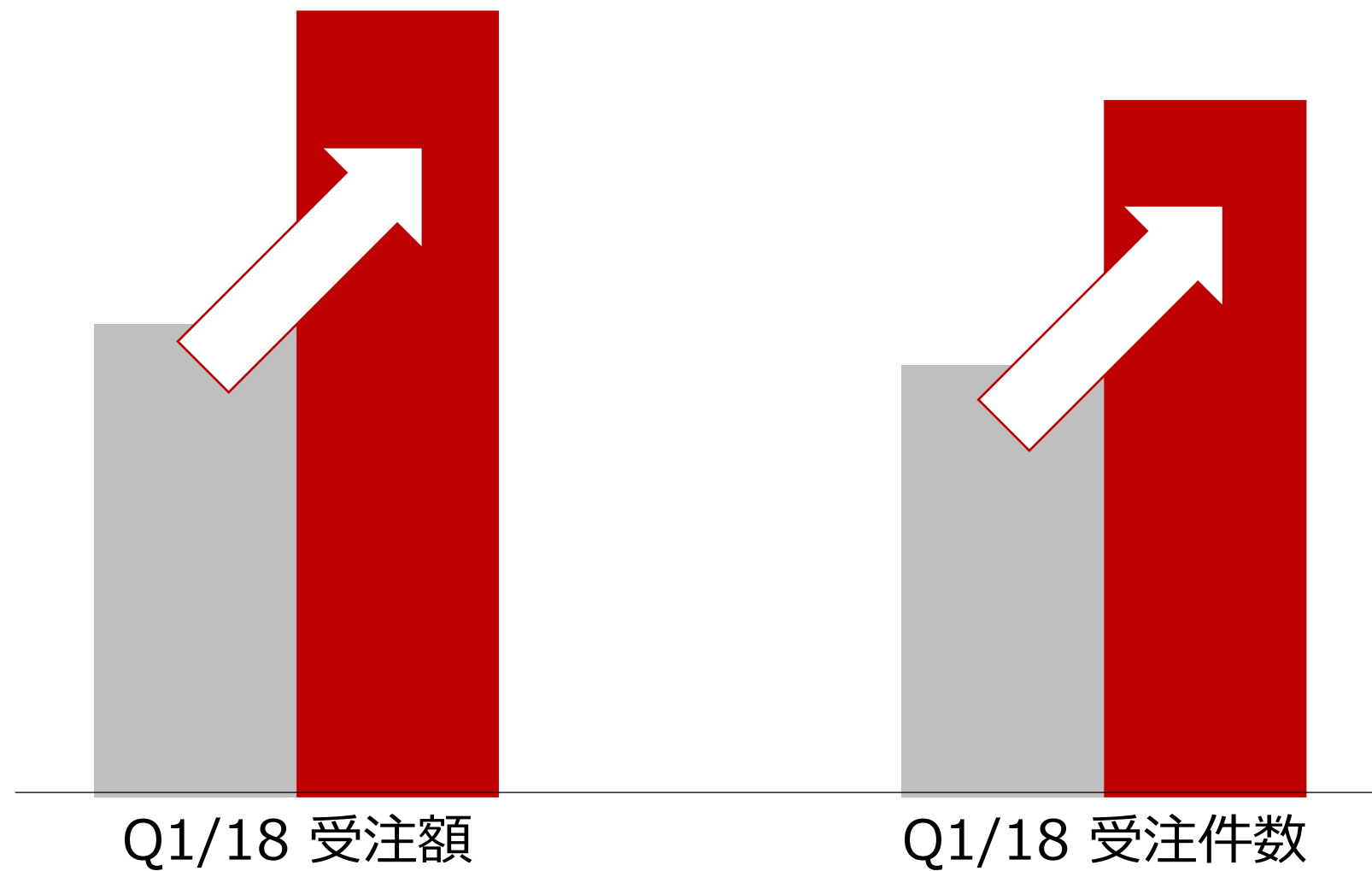
- 受注額・受注件数および新商品の立ち上がりも好調

Rakuten Data Marketing

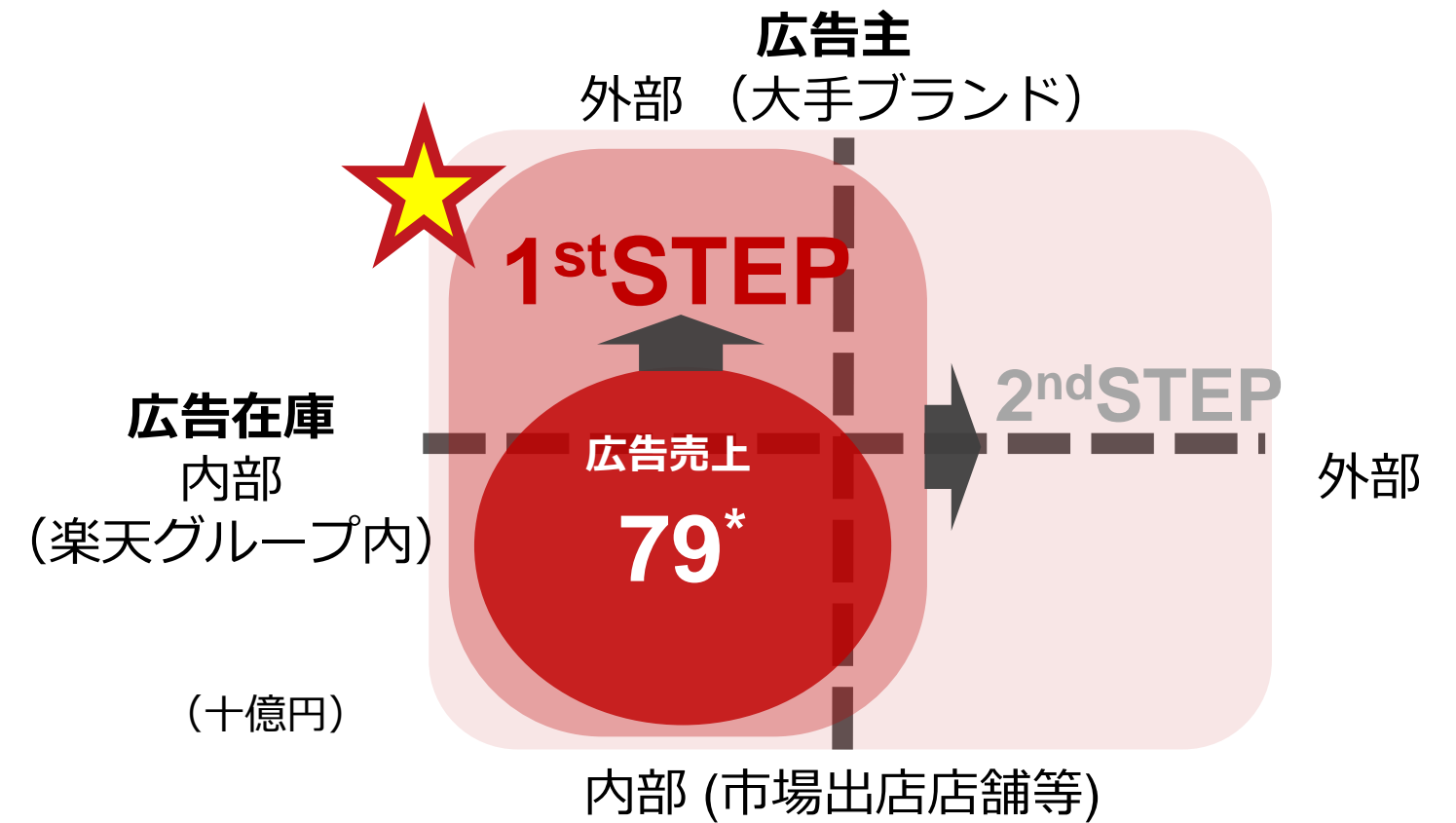
楽天と電通によるジョイントベンチャー

YoY **+66.2%**

YoY **+61.4%**



*内部取引を含む取扱高(FY2017)



【ローンチした広告商品】

✓RMP - Brand Gateway

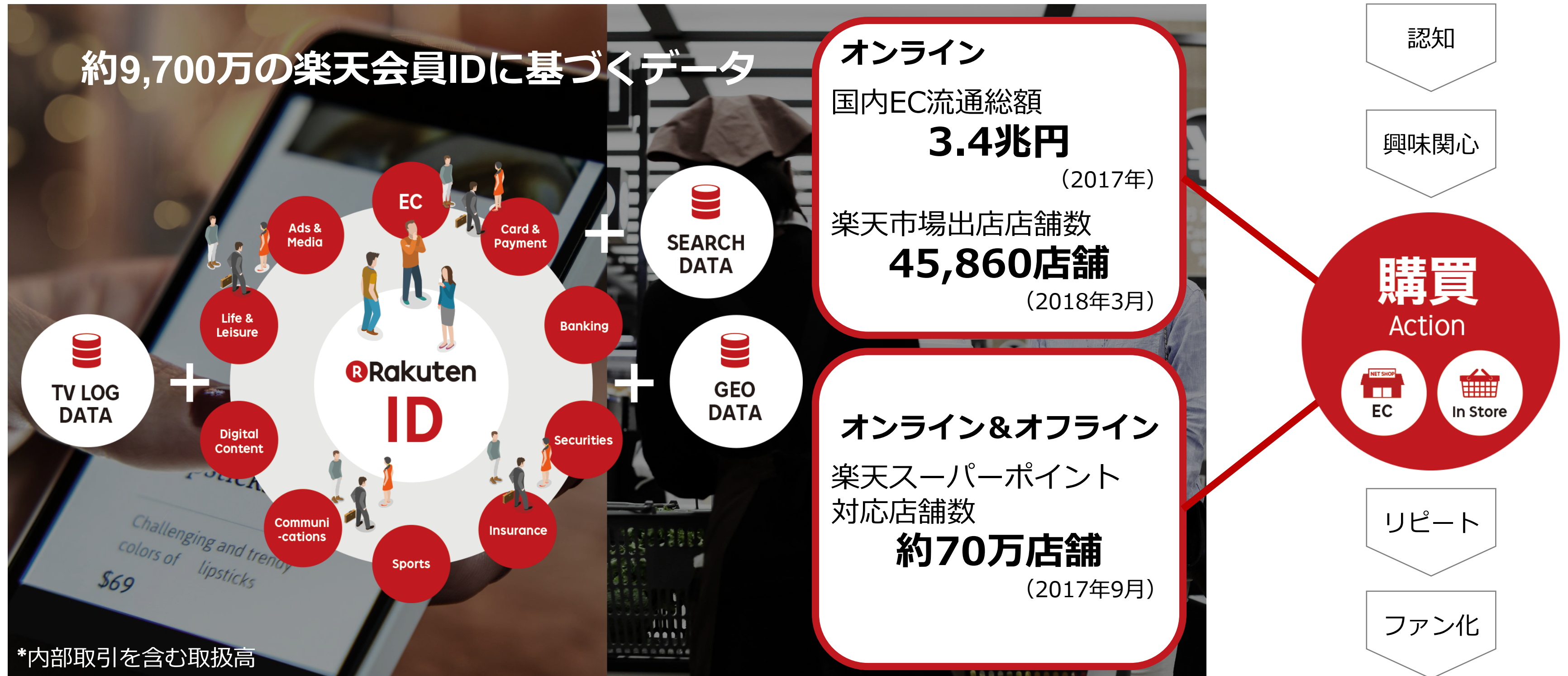
楽天市場の中にクライアント企業がブランドサイトを設置できるソリューション

✓RMP - Go! Spot

Super Point Screen、楽天チェックを活用したO2Oマーケティングソリューション

広告売上 2,000億円* (2021年) に向けた取り組み

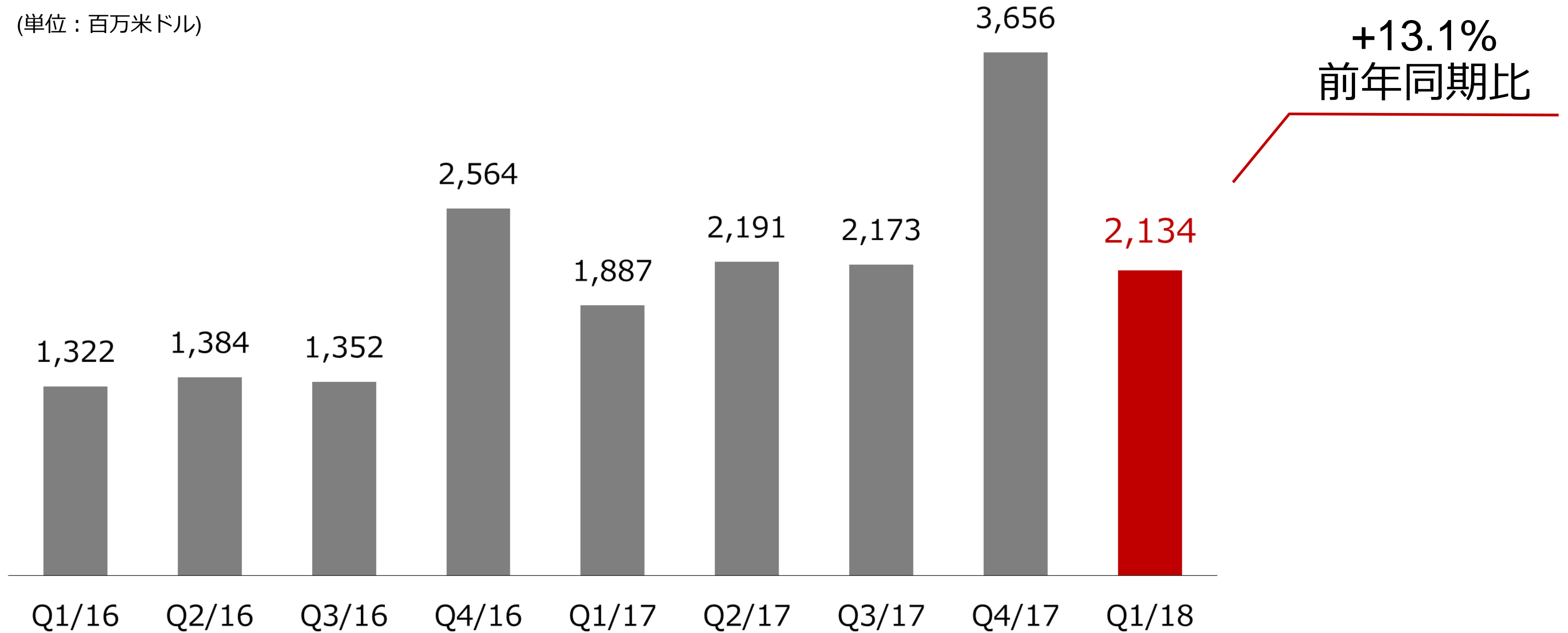
- 「Rakuten Marketing Platform」 = 会員IDと購買データを活用した統合マーケティングの提供



補足資料

Ebates 流通総額*

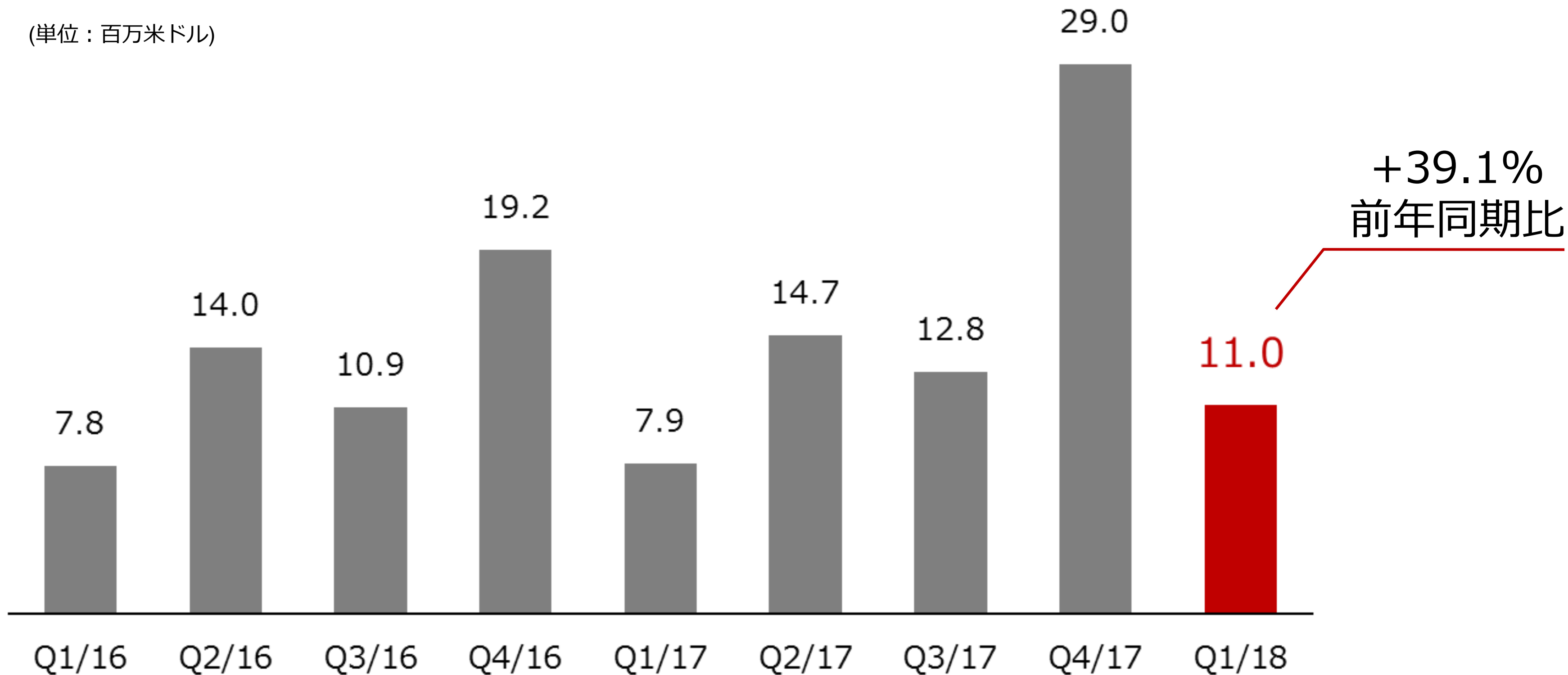
(単位：百万米ドル)



* Q1/17に買収したCartera、Q2/17に買収したShopStyleを含む

Ebates 営業利益推移*

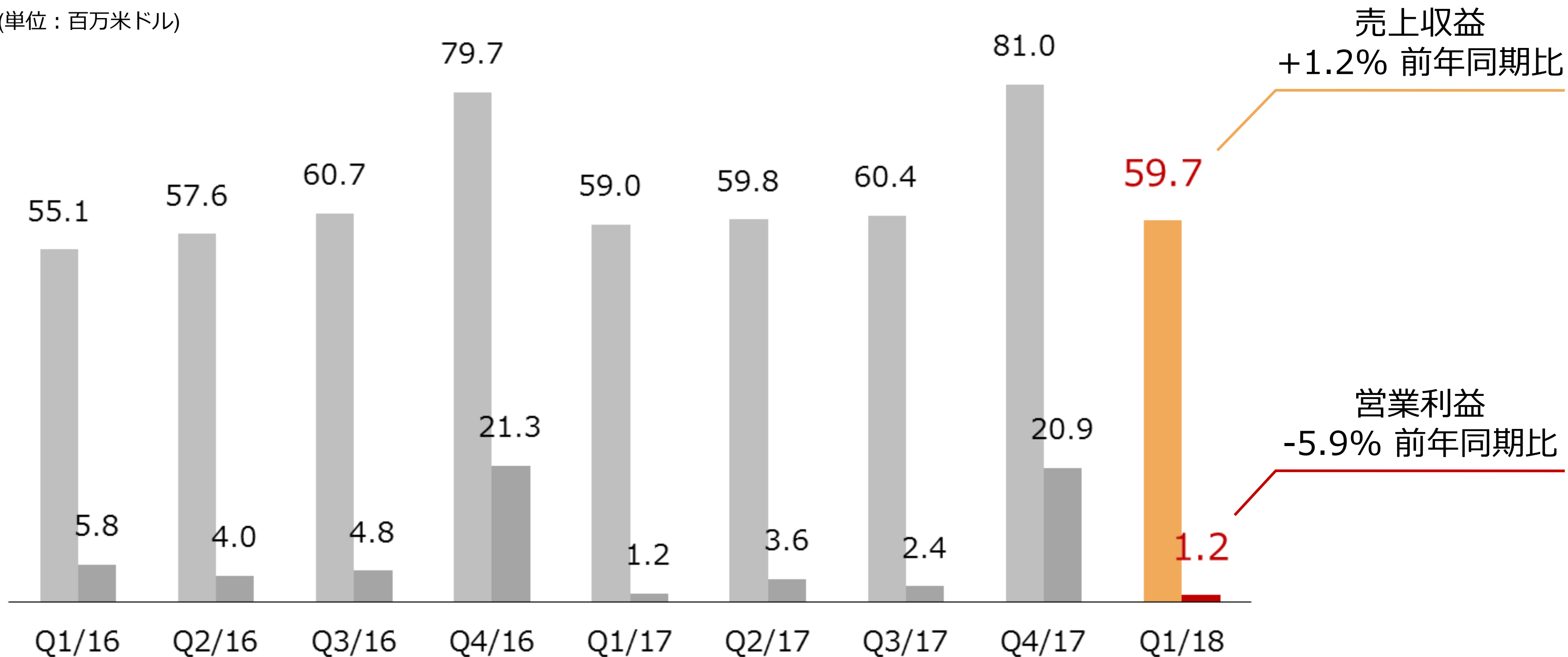
(単位：百万米ドル)



* Shopstyle, Cartera, Rebates含む

Rakuten Marketing 四半期業績推移

(単位：百万米ドル)



楽天グループのバランスシート概要 (2018年3月末)

(単位：十億円)

現預金 734.8	借入金 1,172.9
証券業の 金融資産 1,830.4	証券業の 金融負債 1,717.2
銀行業の 有価証券 ・貸付金 985.4	銀行業 の預金 1,940.5
カード事業 の貸付金 1,180.3	
その他の 資産 1,770.3	その他の 負債 1,045.0
	資本 625.6

総資産 6,501.2

楽天(連結)

現預金 41.9	借入金 576.2
その他の 資産 1,376.9	その他の 負債 258.1
	資本 584.4

総資産 1,418.7

楽天

現預金 467.8	借入金 198.2
銀行業の 有価証券 ・貸付金 1,827.5	銀行業 の預金 2,010.2
	その他の 負債 40.7
63.1	109.3

総資産 2,358.4

楽天銀行

66.0	借入金 1,019.7
カード事業 の貸付金 1,172.0	その他の 負債 301.5
180.3	97.2

総資産 1,418.3

楽天カード

85.1	借入金 155.0
証券業の 金融資産 1,823.1	証券業の 金融負債 1,709.7
	その他の 負債 12.7
67.6	98.4

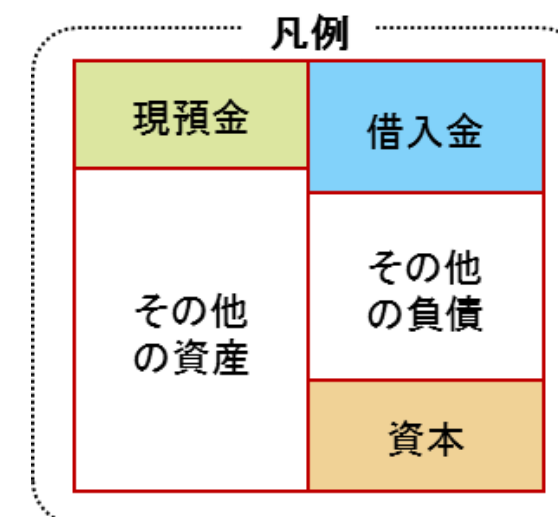
総資産 1,975.9

楽天証券

4.0	その他の 負債 30.9
52.0	25.1

総資産 56.0

楽天生命



*1: 楽天、楽天銀行、楽天カード、楽天証券、楽天生命は、IFRSに準拠した単独決算の数値

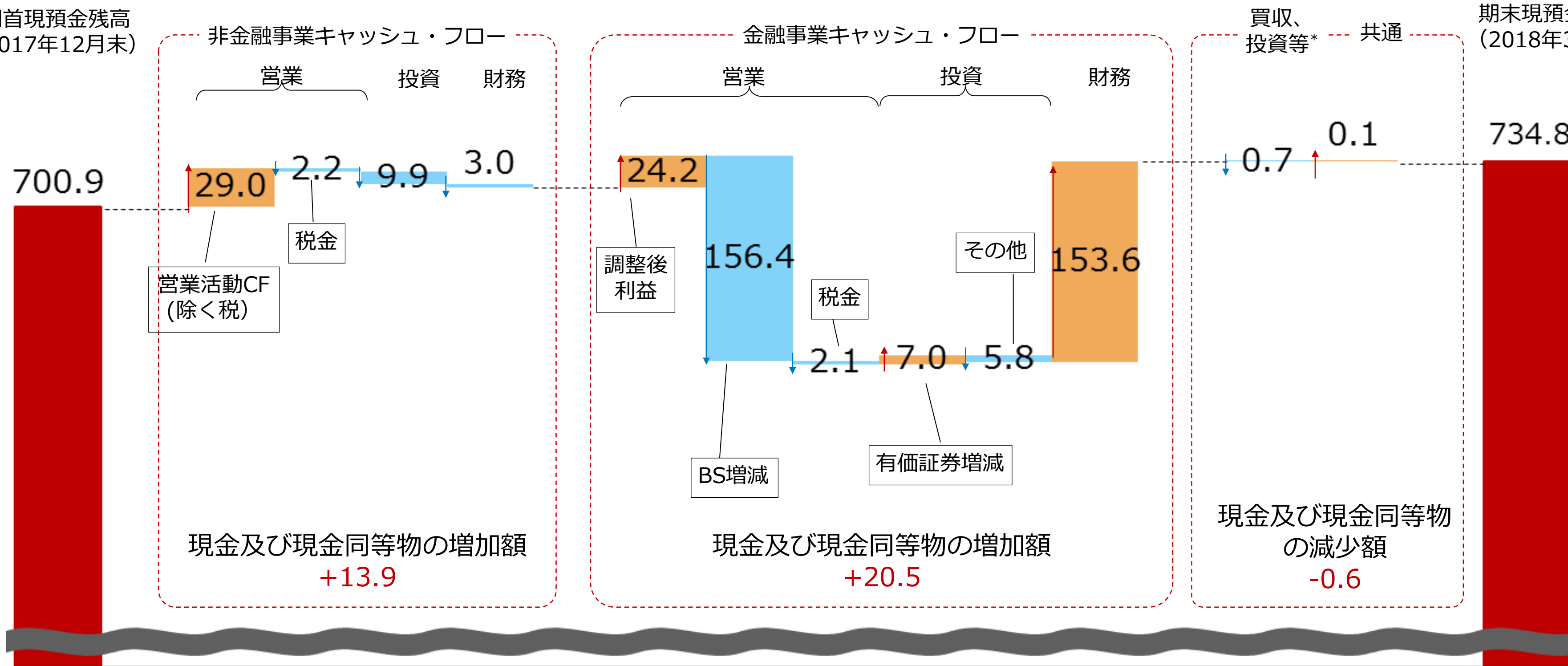
*2: 借入金 = 社債 + CP + 借入金

キャッシュ・フローの状況: 2018年1月 - 3月

(単位: 十億円)

期首現預金残高
(2017年12月末)

期末現預金残高
(2018年3月末)



* 買収、投資等には、「子会社の取得による支出」の他、非金融における「拘束性預金の戻入による収入、支出」、「有価証券の取得による支出」及び「有価証券の売却及び償還による収入」が含まれます

楽天カード：貸倒関連比率（Q1/18-IFRS9影響含む）

（単位：百万円）

	Q1/17	Q2/17	Q3/17	Q4/17	Q1/18	YoY
貸倒関連費用	6,306	7,031	7,499	7,377	7,983	26.60%
貸倒関連費用比率 ^{*1}	1.82%	2.00%	2.08%	1.93%	1.99%	—
	Q1/17	Q2/17	Q3/17	Q4/17	Q1/18	YoY
楽天カード	1,015,374	1,050,360	1,077,372	1,222,083	1,217,549	19.91%
ステージ1（正常）	952,854	986,137	1,011,882	1,151,449	1,148,457	20.53%
ステージ2（未収1～2ヶ月）	7,723	7,640	8,255	10,613	11,541	49.44%
ステージ3（未収3ヶ月以上／貸出条件緩和債権）	54,798	56,583	57,235	60,022	57,551	5.02%
楽天銀行保証	369,656	374,897	380,470	379,549	388,818	^{*2} 5.18%
ステージ1（正常／信用保証債務残高 ^{*3} ）	339,619	343,127	347,481	346,454	352,702	3.85%
ステージ2（遅延30日以上／信用保証債務残高 ^{*3} ）	201	195	179	128	161	-19.62%
ステージ3（求償債権）	29,836	31,575	32,810	32,967	35,954	20.51%
その他	1,800	1,692	1,656	1,623	1,563	-13.18%
債権残高・保証残高 合計	1,386,830	1,426,950	1,459,498	1,603,255	1,607,929	15.94%
引当金残高^{*4}	35,523	35,975	35,667	34,955	86,560	^{*5} 143.67%
貸倒償却額^{*6}	5,666	6,609	7,848	8,165	8,395	48.16%

*1: 貸倒関連費用比率 = 貸倒関連費用 ÷ 債権残高・保証残高合計の期首期末平均 × 4

*2: 会計基準の見直しにより、Q1/18時点の残高は4,063百万円増加

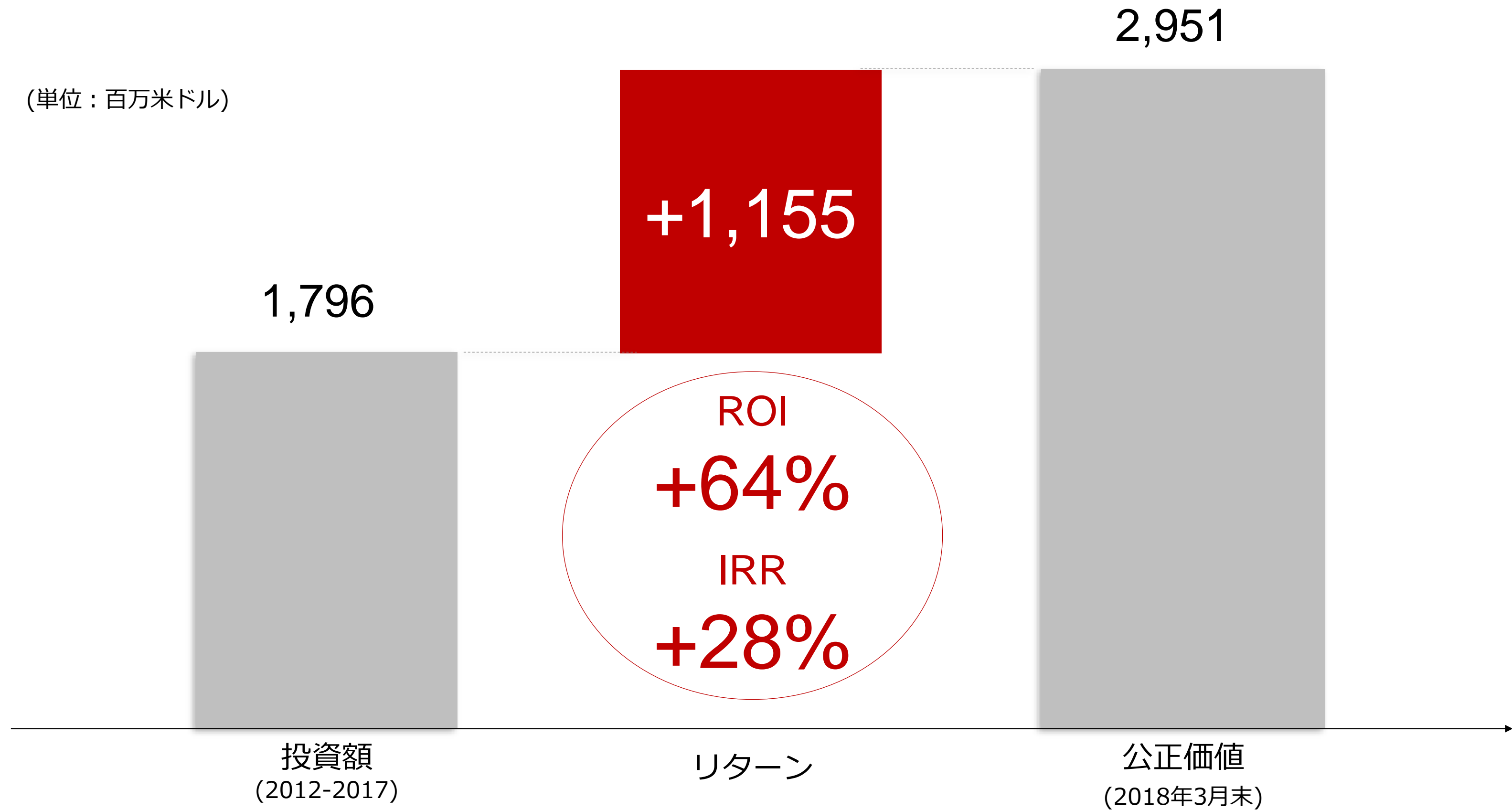
*3: 楽天銀行における楽天銀行スーパーローン残高のうち、楽天カードが信用保証する残高

*4: Q1/18の期首引当金残高は、86,971百万円

*5: Q1/18以降、債務保証損失引当額を含む *6: 貸倒償却には債権譲渡損を含む

楽天キャピタル ヒストリカル・パフォーマンス

(単位：百万米ドル)



その他の追加情報につきましては、
「補足資料」のエクセルファイルを
ご覧下さい。

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

 **Rakuten**